

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
鈴木康夫	白吸的临床应用之详细说明	第一届世界华人 IBD 大会	上海	2018 年 8 月 19 日
鈴木康夫	「クローン病の病態と薬物治療に関して-New steroid の可能性-」	Pediatrics IBD conference	千葉	2019 年 2 月 28 日
鈴木康夫	【ランチョンセミナー】「クローン病治療 up date ~ 最適な Bio の使い方 ステラールを中心に ~」	日本消化器病学会近畿支部第 110 回例会	京都	2019 年 2 月 23 日
鈴木康夫	「潰瘍性大腸炎 Up Date ~ 基本から応用へ」	飯伊消化器研究会	長野	2019 年 1 月 25 日
鈴木康夫	班長	厚生労働科学研究費補助金「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 2 回班会議	東京	2019 年 1 月 17 ~ 18 日
鈴木康夫	【ランチョンセミナー】潰瘍性大腸炎治療における Golimumab の有用性 ~ 実践から見えてきた好適症例像とは? ~	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
鈴木康夫	【パネルディスカッション】IBD に対する薬物療法の長期成績	第 73 回日本大腸肛門学会学術集会	東京	2018 年 11 月 9 日
鈴木康夫	【デジタルポスターセッション】ベドリズマブで改善した中等症・重症の日本人潰瘍性大腸炎患者での症患悪化及び治療失敗までの期間に関する探索的評価	JDDW2018	神戸	2018 年 11 月 1 日
鈴木康夫	潰瘍性大腸炎基本治療の押さえるべきポイント ~ 病診連携を踏まえて ~	山武 IBD 治療セミナー	千葉	2018 年 10 月 25 日
関 駿介, 佐々木大樹, 西宮哲夫, 大内裕香, 木村道明, 柴本麻衣, 岩下裕明, 古川潔人, 宮村美幸, 勝俣雅夫, 岩佐亮太, 菊池秀昌, 山田哲弘, 中村健太郎, 長村愛作, 高田伸夫, 鈴木康夫, 松岡克善	常染色体優性多発性嚢胞腎に小腸憩室出血を合併した 1 例	日本消化器病学会関東支部第 351 回例会	東京	2018 年 9 月 22 日
鈴木康夫	班長	厚生労働科学研究費補助金「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 1 回班会議	東京	2018 年 7 月 26 ~ 27 日
鈴木康夫	IBD 診療 Up To Date	第 15 回 肝・消化器代謝栄養研究会	大阪	2018 年 6 月 16 日
鈴木康夫	第 2 回班会議(福田班)	厚生労働科学研究費補助金「難治性疾患等を対象とする持続可能で効果的な医療の提供を実現するための医療経済評価の手法に関する研究」	東京	2018 年 5 月 23 日
鈴木康夫	炎症性腸疾患の病態と新規治療法 ~ JAK 阻害剤の可能性 ~	第 104 回日本消化器病学会総会 ランチョンセミナー-26	東京	2018 年 4 月 21 日
西田淳史; 井上 亮(京府大・生命環境); 杉谷義彦, 大野将司, 稲富 理; 馬場重樹(滋医大・栄); 内藤裕二(京府医大・消内); 安藤 朗	成分栄養剤の腸内細菌に対する効果の検討	第 16 回 日本機能性食品医科学会	新潟	2018 年 12 月 16 日
安藤 朗	シンポジウム 7「腸内微生物を用いた治療戦略の新展開」炎症性腸疾患における Dysbiosis の特徴と糞便微生物移植法の現況	第 38 回 日本炎症・再生医学会	東京	2018 年 7 月 12 日
西野恭平, 西田淳史, 安藤 朗	シンポジウム 1「臨床検体を用いたトランスレーショナルリサーチ」炎症性腸疾患の新たな診断バイオマーカーとしての粘膜関連 Dysbiosis の検討	第 104 回 日本消化器病学会総会	東京	2018 年 4 月 19 日
西田淳史, 今枝広丞, 馬場重樹, 安藤 朗	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎に対する糞便移植法の安全性と有効性についての検討	第 104 回 日本消化器病学会総会	東京	2018 年 4 月 19 日
Chohno Teruhiro, Watanabe Kenji, Minagawa Tomohiro, Kuwahara Ryuichi, Horio Yuki, Sasaki Hirofumi, Bando Toshihiro, Uchino Motoi, Ikeuchi Hiroki	Long-term prognosis and predictive factors for surgical treatment of intestinal lesions in patients with Behcet 's disease. (Poster)	14 th Congress of ECCO	Copenhagen	2019 年 3 月 8 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Uchino Motoi, Ikeuchi Hiroki, Bando Toshihiro, Chohnno Teruhiro, Sasaki Hirofumi, Horio Yuki, Kuwahara Ryuichi, Minagawa Tomohiro, Goto Yoshiko	Associations between multiple immunosuppressive treatments before surgery and surgical morbidity in patients with ulcerative colitis during the era of biologics. (Poster)	14 th Congress of ECCO	Copenhagen	2019年3月8日
Minagawa Tomohiro, Ikeuchi Hiroki, Kuwahara Ryuichi, Horio Yuki, Sasaki Hirofumi, Chohnno Teruhiro, Bando Toshihiro, Uchino Motoi	A case of ileal cast after ileal pouch anal anastomosis to treat refractory ulcerative colitis.	The 6 th Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis (AOCC 2018)	Shanghai	2018年6月21日
Kuwahara Ryuichi, Ikeuchi Hiroki, Minagawa Tomohiro, Horio Yuki, Sasaki Hirofumi, Chohnno Teruhiro, Bando Toshihiro, Uchino Motoi	Results of one-stage restorative proctocolectomy for 300 patients with ulcerative colitis. (Poster Exhibition)	The 6 th Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis (AOCC 2018)	Shanghai	2018年6月21日
Uchino Motoi, Ikeuchi Hiroki, Bando Toshihiro, Chohnno Teruhiro, Sasaki Hirofumi, Horio Yuki, Minagawa Tomohiro, Kuwahara Ryuichi, Takesue Yoshio	Efficacy of preoperative oral antibiotic prophylaxis for the prevention of surgical site infection in patients with Crohn's disease -A result of randomized control trial.	American Society of Colon & Rectal Surgeons -Annual Scientific Meeting	Nashville	2018年5月21日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋	潰瘍性大腸炎の緊急手術症例の推移と臨床的特徴。(パネルディスカッション)	第55回日本腹部救急医学会総会	仙台	2019年3月7日
蝶野 晃弘, 内野 基, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 池内 浩基	潰瘍性大腸炎分割手術施行時の outlet obstruction と最近の工夫。(パネルディスカッション)	第36回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会・第11回アジアストーマリハビリテーション学会	大阪	2019年2月23日
佐々木 寛文, 内野 基, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 蝶野 晃弘, 池内 浩基	大腸全摘術後, 左下腹部に人工肛門造設し上部消化管通過障害をきたした潰瘍性大腸炎の1例。(ポスター)	第36回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会・第11回アジアストーマリハビリテーション学会	大阪	2019年2月23日
内野 基, 池内 浩基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 後藤 佳子, 桑原 隆一, 皆川 知洋	潰瘍性大腸炎の緊急手術症例の推移と臨床的特徴。(パネルディスカッション)	第15回日本消化管学会総会学術集会	佐賀	2019年2月1日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋	超高齢者潰瘍性大腸炎手術症例の検討	第15回日本消化管学会総会学術集会	佐賀	2019年2月1日
長野 健太郎, 池内 浩基, 内野 基, 蝶野 晃弘, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 堀尾 勇規, 富田 尚裕, 池田 正孝, 山野 智基	難治性潰瘍性大腸炎に対し, 腹腔鏡補助下大腸全摘術を施行した1例。(デジタルポスター)	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018年12月6日
皆川 知洋, 内野 基, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 蝶野 晃弘, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	クローン病に対して腹腔鏡手術を行った18例の検討.	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018年12月6日
内野 基, 池内 浩基, 桑原 隆一, 蝶野 晃弘, 後藤 佳子, 皆川 知洋, 富田 尚裕, 山野 智基, 池田 正孝	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡補助下ハイブリッド手術。(デジタルポスター)	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018年12月6日
高川 哲也, 角田 洋一, 小島 健太郎, 小柴 良司, 藤本 晃士, 佐藤 寿行, 河合 幹夫, 上小鶴 孝二, 横山 陽子, 宮崎 孝子, 樋田 信幸, 渡辺 憲治, 堀 和敏, 池内 浩基, 中村 志郎	炎症性腸疾患における NDT15 R139C ヘテロ症例でのチオプリン療法の最適化。(ワークショップ)	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
中尾 紗由美, 板橋 道朗, 小川 真平, 山本 雅一, 池内 浩基, 木村 英明, 杉田 昭, 藤井 久男, 二見 喜太郎, 福島 浩平, 根津 理一郎, 鈴木 康夫	潰瘍性大腸炎の周術期における血栓塞栓症のスクリーニングの前向き研究。(パネルディスカッション)	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
問山 裕二, 奥川 喜永, 田中 光司, 荒木 俊光, 内田 恵一, 菱田 朝陽, 内野 基, 池内 浩基, 廣田 誠一, 楠 正人, C.Richard Boland, Ajay Goel	直腸粘膜の microRNAs メチル化を用いた潰瘍性大腸炎癌化症例の拾い上げ。(シンポジウム)	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
桑原 隆一, 池内 浩基, 皆川 知洋, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 内野 基	当院における潰瘍性大腸炎に対する1期的J型回腸囊肛門吻合術の検討。(ポスターセッション)	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
堀尾 勇規, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 池内 浩基	潰瘍性大腸炎に対する周術期人工肛門管理の現状。(パネルディスカッション)	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
皆川 知洋, 池内 浩基, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 内野 基	潰瘍性大腸炎に対し大腸全摘・J型回腸囊肛門吻合術後に ileal cast を生じた1例。(ポスターセッション)	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
渡辺 憲治, 上小鶴 孝二, 堀 和敏, 佐藤 寿行, 小島 健太郎, 藤本 晃士, 佐々木 寛文, 坂東 俊宏, 内野 基, 樋田 信幸, 池内 浩基, 中村 志郎	サイトメガロウイルス腸炎軽快後に腹痛を認めた1例。(症例検討)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月10日
堀尾 勇規, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 池内 浩基	潰瘍性大腸炎手術症例における BMI と pouch 合併症との関連。(要望演題)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月10日
蝶野 晃弘, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 坂東 俊宏, 野田 雅史, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	オストミーロッドは双孔式人工肛門作成の際, 必要か?	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月10日
渡辺 憲治, 高川 哲也, 角田 洋一, 藤森 絢子, 小島 健太郎, 小柴 良司, 藤本 晃士, 佐藤 寿行, 河合 幹夫, 上小鶴 孝二, 横山 陽子, 宮崎 孝子, 樋田 信幸, 堀 和敏, 池内 浩基, 中村 志郎	NUDT15 R139C C/T ヘテロ症例におけるチオプリン製剤を用いた潰瘍性大腸炎の治療成績。(ワークショップ)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
長野 健太郎, 池内 浩基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 内野 基	潰瘍性大腸炎に細菌性髄膜炎を併発した一例。(ポスター)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
皆川 知洋, 池内 浩基, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕, 内野 基	高齢者潰瘍性大腸炎術後の排便機能と QOL 評価。(ポスター)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
内野 基, 池内 浩基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 後藤 佳子	潰瘍性大腸炎緩解維持療法の現状 - 術後回腸囊炎の発症リスクと維持療法について -	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
内野 基, 池内 浩基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 野田 雅史, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕	潰瘍性大腸炎手術における多剤免疫抑制の影響と周術期合併症の予測因子。(シンポジウム)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 野田 雅史, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕	初回手術後長期寛解維持が得られたクローン病症例の臨床的特徴 - 早期に再手術となった症例と比較して。(要望演題)	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
堀尾 勇規, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	多発大腸癌を認めた潰瘍性大腸炎手術症例の検討。(デジタルポスターセッション)	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月3日
佐々木 寛文, 池内 浩基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 内野 基	潰瘍性大腸炎術後, クローン病へと診断が変更となった24症例の検討。(デジタルポスターセッション)	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月3日
桑原 隆一, 内野 基, 皆川 知洋, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	当院におけるクローン病に対する Reduced port surgery.	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月3日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕, 竹末 芳生	クローン病の手術適応は病期期間, 手術回数に影響を受けるのか。(デジタルポスターセッション)	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月3日
山野 智基, 浜中 美千子, 今田 絢子, 宋 智亨, 木村 慶, 馬場谷 彰仁, 小林 政義, 塚本 潔, 野田 雅史, 内野 基, 池田 正孝, 池内 浩基, 富田 尚裕	大腸癌患者における部位と遺伝学的背景の検討。(デジタルポスターセッション)	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月2日
皆川 知洋, 池内 浩基, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 池田 正孝, 富田 尚裕, 内野 基	潰瘍性大腸炎に合併した colitic cancer に対し術後補助化学療法を施行した stage1,2 症例の検討。(デジタルポスターセッション)	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月2日
蝶野 晃弘, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 坂東 俊宏, 野田 雅史, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	潰瘍性大腸炎分割手術例における人工肛門閉鎖時ステロイドカバーの必要性。(デジタルポスターセッション)	第16回日本消化器外科学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月2日
内野 基, 池内 浩基, 坂東 俊宏	炎症性腸疾患における発癌と血清 p53 抗体価の関連性。(ワークショップ)	第96回日本消化器内視鏡学会総会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018年11月2日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 山野 智基, 池田 正孝, 富田 尚裕	術前診断がついていなかった colitic cancer の特徴と予後 (デジタルポスターセッション)	第 60 回日本消化器病学会大会(JDDW2018 KOBE)	神戸	2018 年 11 月 1 日
池田 正孝, 植村 守, 三宅 正和, 木村 慶, 濱中 美千子, 馬場谷 彰仁, 片岡 幸三, 別府 直仁, 野田 雅史, 山野 智基, 加藤 健志, 内野 基, 池内 浩基, 関本 貢嗣, 富田 尚裕	【局所進行・再発直腸癌】骨盤内臓器癌に対する骨盤内臓全摘術の現状と展望.(シンポジウム)	第 56 回日本癌治療学会学術集会	横浜	2018 年 10 月 20 日
山野 智基, 山内 慎一, 宋 智亨, 木村 慶, 馬場谷 彰仁, 濱中 美千子, 片岡 幸三, 別府 直仁, 野田 雅史, 内野 基, 池田 正孝, 池内 浩基, 富田 尚裕, 杉原 健一	腫瘍マーカーと脈管侵襲を組み合わせた大腸癌治療切除後の再発予測.(ポスター)	第 56 回日本癌治療学会学術集会	横浜	2018 年 10 月 19 日
桑原 隆一, 池内 浩基, 皆川 知洋, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 池田 正孝, 富田 尚裕, 内野 基	瘍性大腸炎に対する 1 期的 J 型回腸囊肛門吻合術 300 例の検討	第 73 回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018 年 7 月 12 日
堀尾 勇規, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	潰瘍性大腸炎における人工肛門関連合併症の検討.(デジタルポスター)	第 73 回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018 年 7 月 12 日
内野 基, 池内 浩基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 池田 正孝, 富田 尚裕	潰瘍性大腸炎に対する適切な手術タイミングと術式の決定.(要望演題)	第 73 回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018 年 7 月 12 日
蝶野 晃弘, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 坂東 俊宏, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	クローン病術後症例の妊娠・分娩.(デジタルポスター)	第 73 回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018 年 7 月 11 日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 池田 正孝, 富田 尚裕	クローン病に合併する colitic cancer の現状.(要望演題)	第 73 回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018 年 7 月 11 日
佐々木 寛文, 池内 浩基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 内野 基	潰瘍性大腸炎術後 32 年で apical bridge による腸閉塞をきたした 1 例	第 201 回近畿外科学会	大阪	2018 年 5 月 19 日
桑原 隆一, 池内 浩基, 皆川 知洋, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 内野 基	クローン病に対して単孔式腹腔鏡補助下回盲部切除, 狭窄形成術を施行した 1 例	第 201 回近畿外科学会	大阪	2018 年 5 月 19 日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕	クローン病の残存小腸長と短腸症候群の関連性	第 104 回日本消化器病学会総会	東京	2018 年 4 月 21 日
池田 正孝, 植村 守, 三宅 正和, 塚本 潔, 山野 智基, 内野 基, 宮崎 道彦, 加藤 健志, 野田 雅史, 池内 浩基, 関本 貢嗣, 富田 尚裕	再発直腸癌手術における腹腔鏡手術の可能性.(ポスターセッション)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 7 日
堀尾 勇規, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	クローン病の会陰創治療遅延症例の検討.(ポスターセッション)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 7 日
坂東 俊宏, 内野 基, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	クローン病術後の再発症例の検討.(ポスターセッション)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 7 日
蝶野 晃弘, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 坂東 俊宏, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	腸管型ペーチェット病当初回手術症例の検討.(ポスターセッション)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 7 日
桑原 隆一, 内野 基, 皆川 知洋, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	クローン病に合併した難治性痔瘻, 膿瘍に対する手術症例 95 例の検討.(ポスターセッション)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 7 日
池内 浩基, 内野 基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 富田 尚裕, 池田 正孝, 野田 雅史, 山野 智基, 塚本 潔, 竹末 芳生	潰瘍性大腸炎に合併する発癌症例の臨床病理学的検討.(サージカルフォーラム)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 7 日
伊藤 一真, 馬場谷 彰仁, 野田 雅史, 今田 絢子, 宋 智亨, 木村 慶, 濱中 美千子, 小林 政義, 塚本 潔, 山野 智基, 内野 基, 池田 正孝, 池内 浩基, 富田 尚裕	小腸, 大腸に多発した腸間膜動静脈奇形の一例.(研修医セッション)	第 118 回日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 6 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
寺内 美紗, 内野 基, 皆川 知洋, 桑原 隆一, 堀尾 勇規, 佐々木 寛文, 蝶野 晃弘, 坂東 俊宏, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕, 池内 浩基	クローン病に肛門管癌を合併した2例.(研修医セッション)	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月6日
問山 裕二, 奥川 喜永, 田中 光司, 荒木 俊光, 内田 恵一, 内野 基, 池内 浩基, 廣田 誠一, Richard Boland, Ajay Goel, 楠 正人	Field effect と Epigenetic drift の概念を利用した MicroRNA のメチル化による潰瘍性大腸炎癌化のハイリスク診断【Gastroenterology】	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月5日
内野 基, 池内 浩基, 坂東 俊宏, 蝶野 晃弘, 佐々木 寛文, 堀尾 勇規, 桑原 隆一, 皆川 知洋, 塚本 潔, 山野 智基, 野田 雅史, 池田 正孝, 富田 尚裕, 竹末 芳生	IBD 外科治療の現況と展望【渡邊聡明先生メモリアルセッション】潰瘍性大腸炎術後の諸問題 . Pouch 関連合併症と Pouch 機能について.(シンポジウム)	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月5日
Hosoe N, Nakano M, Takeuchi K, Endo Y, Matsuoka K, Abe T, Omori T, Hayashida M, Kobayashi T, Yoshida A, Mizuno S, Yoshihiro N, Naganuma M, Kanai T, Watanabe M, Ueno F, Suzuki Y, Hibi T, Ogata H.	Developing a Colon Capsule Endoscopy Score to Assess the Severity of Ulcerative Colitis: the Capsule Scoring of Ulcerative Colitis (CSUC)	DDW2018	Washington D.C.	2018年6月3日
Takabayashi K, Hosoe N, Ishikawa K, Horie T, Miyanaga R, Fukuhara S, Kimura K, Mizuno S, Naganuma M, Ogata H, Kanai T	Clinical Utility of Ultra-thin Single-Balloon Enteroscopy; a Feasibility Study	DDW2018	Washington D.C.	2018年6月3日
Takabayashi K, Hosoe N, Miyanaga R, Fukuhara S, Kimura K, Mizuno S, Naganuma M, Yahagi N, Kanai T, Ogata H	Clinical utility of novel ultra-thin single-balloon enteroscopy ; a feasibility study	Digestive Disease Week	Washington D.C	2018年6月2日
高林 馨, 木村 佳代子, 細江 直樹, 緒方 晴彦, 金井 隆典	クローン病に適したシングルバルーン内視鏡の選択(シンポジウム)	第107回日本消化器内視鏡学会関東地方会	東京	2018年12月16日
木村佳代子, 長沼 誠, 中里圭宏, 緒方晴彦, 金井隆典	潰瘍性大腸炎内視鏡の評価における超拡大内視鏡の有用性	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	東京	2018年12月15日
福田知広, 長沼 誠, 水野慎大, 緒方晴彦, 金井隆典	Mayo 内視鏡スコア 1 の臨床的寛解潰瘍性大腸炎患者における内視鏡的再燃のリスクの検討	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	東京	2018年12月15日
細江 直樹, 中野 雅, 緒方 晴彦	大腸カプセル内視鏡スコア (Capsule Scoring of Ulcerative Colitis: CSUC) による潰瘍性大腸炎の炎症評価 (開発から Validation まで) (シンポジウム)	JDDW2018	神戸	2018年11月2日
高林 馨, 細江 直樹, 金井 隆典	炎症性腸疾患に対する新型細径シングルバルーン内視鏡の有用性	JDDW2018	神戸	2018年11月2日
細江 直樹, 木村 佳代子, 高林 馨, 長沼 誠, 關 里和, 久松 理一, 緒方 晴彦, 金井 隆典	当院における Chronic enteropathy associated with SLC20A1 gene(CEAS) 症例の特徴	第56回日本小腸学会学術集会	東京	2018年10月27日
高林 馨, 木村 佳代子, 細江 直樹, 緒方 晴彦, 金井 隆典	新型細径シングルバルーン内視鏡の臨床応用	第106回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	東京	2018年6月16日
高林 馨, 細江 直樹, 緒方 晴彦	新型細径シングルバルーン内視鏡の有用性(ワークショップ)	第95回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2018年5月12日
細江 直樹, 緒方 晴彦, 金井 隆典	潰瘍性大腸炎患者に対する大腸カプセル内視鏡検査 前処置、運用法を含めて(ワークショップ)	第95回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2018年5月10日
三上洋平, 林 篤史, 宮本健太郎, 鎌田信彦, 佐藤俊朗, 水野慎大, 長沼 誠, 寺谷俊昭, 青木 亮, 福田真嗣, 須田 互, 服部正平, 天谷雅行, 大山 学, 金井隆典	腸内細菌叢の異常により引き起こされるピオチン代謝異常および腸管外病変の検討	第39回日本炎症・再生医学会 炎症と再生の融合	東京	2018年7月11日
中本伸宏, 谷木信仁, 金井隆典	ヒトフローラ化マウスを用いた原発性硬化性胆管炎病態に寄与する腸内細菌と肝臓内免疫応答の相互作用の解明	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月20日
Ando Y, Sakurai T, Miyashita H, Akita Y, Hachiya M, Maruyama Y, Miyazaki R, Nagata Y, Sawada R, Mitobe J, Mitsunaga M, Yamasaki T, Kato T, Saruta M	Poster 80; Clinical assessment of cases of intestinal Behcet disease treated with anti-TNF- antibody at our hospital.	FalkSymposium212/IBD and Liver: East Meets West	Kyoto	2018年9月7日-8日
Miyazaki R, Sakurai T, Miyashita H, Akita Y, Ando Y, Maruyama Y, Nagata Y, Sawada R, Mitobe J, Mitsunaga M, Yamasaki T, Kato T, Saruta M	Poster; Comparison of the cases with or without intestinal perforation in the administration by ustekinumab for Crohn's Disease.	AOCC 2018	Shanghai	2018年6月22日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Shirakabe K, Higashiyama M, Inaba K, Sugihara N, Wada A, Hanawa Y, Horiuchi K, Furuhashi H, Takajo T, Kurihara C, Okada Y, Watanabe C, Komoto S, Tomita K, Saruta M, Hokari R	Poster; Blockade of Lymphocyte Entrance to Peyer's Patches by Inhibition of Sphingosine-1-Phosphate Lyase Ameliorates Dss-Induced Colitis	DDW 2018	Washington	2018年6月5日
Tanida S, Matsuoka K, Naganuma M, Kitamura K, Matsui T, Arai M, Fujiya M, Horiki N, Nebiki H, Kinjo F, Miyazaki T, Matsumoto T, Esaki M, Mitsuyama K, Saruta M, Ido A, Hojo S, Takenaka O, Oketani K, Imai T, Tsubouchi H, Hibi T, Kanai T	Poster; Multiple Ascending Dose, Open-label, Phase 1/2 Study of E6011, an Anti-fractalkine Monoclonal Antibody, to Investigate The Safety and Clinical Response in Patients with Crohn's Disease.	DDW 2018	Washington	2018年6月4日
Watanabe K, Nishishita M, Shimamoto F, Fukuchi T, Esaki M, Okamoto Y, Maehata Y, Oka S, Fujii S, Hirai F, Matsui T, Kakimoto K, Okada T, Inoue T, Hida N, Nozaki R, Sakurai T, Kashida H, Takeuchi K, Ohmiya N, Saruta M, Saito S, Saito Y, Nakamura S, Tanaka S, Suzuki Y, Ajioka Y, Tajiri H	Oral session; Relevant Factors and Significant Endoscopic Findings for Detecting Colitis-Associated Neoplasms Using Pancolonoscopic Narrow Band Imaging Surveillance Colonoscopy in Patients with Ulcerative Colitis: A Sub-Analysis of The Navigator study.	DDW 2018	Washington	2018年6月4日
荒井吉則, 永野智久, 楊 英毅, 時田愛子, 小川まい子, 上田 薫, 遠藤大輔, 菅原一郎, 中田達也, 有廣誠二, 穂効厚史, 蜂谷真未, 猪又寛子, 川原洋輔, 加藤正之, 猿田雅之	小腸カプセル内視鏡検査にて腸閉塞を来した1例	第12回日本カプセル内視鏡学会学術集会	佐賀	2019年2月3日
猿田雅之	ランチョンセミナー7: 潰瘍性大腸炎における治療戦略を再考する	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	東京	2018年12月16日
猿田雅之	シンポジウム1-基調講演; 炎症性腸疾患における内視鏡検査施行のタイミングと意義	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	東京	2018年12月15日
秋田義博, 櫻井俊之, 宮下春菜, 安藤理孝, 丸山友希, 宮崎亮佑, 永田祐介, 澤田亮一, 三戸部慈実, 山崎琢士, 猿田雅之	ポスター; 大腸狭窄を伴った大腸炎の3例	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
猿田雅之	モーニングセミナー2: 潰瘍性大腸炎の治療最前線	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
猿田雅之	ランチョンセミナー65: 潰瘍性大腸炎治療のUP TO DATE	JDDW2018 / 第60回日本消化器病学会大会	神戸	2018年11月3日
猿田雅之	サテライトシンポジウム 83: -IBDのReal World-地域で診るIBD	JDDW2018 / 第60回日本消化器病学会大会	神戸	2018年11月2日
猿田雅之	ランチョンセミナー47: IBD治療の更なる適正化を目指して クローン病	JDDW2018 / 第60回日本消化器病学会大会	神戸	2018年11月1日
内山 幹, 大瀧雄一郎, 宮内栄治, 佐藤由美子, 川住雅美, 伊藤鮎美, 荒川廣志, 小井戸薫雄, 猿田雅之, 佐藤信紘, 大草敏史, 大野博司	デジタルポスターセッション; 炎症性腸疾患患者における喫煙による腸内環境の変動	JDDW2018 / 第60回日本消化器病学会大会	神戸	2018年11月1日
猿田雅之	アフタヌーンセミナー: 炎症性腸疾患の治療最前線	日本消化器病学会 第33回教育講演会	東京	2018年6月16日
宮崎亮佑, 櫻井俊之, 秋田義博, 宮下春菜, 猿田雅之	ワークショップ; 当院で経験した回盲部潰瘍を認めた57例の検討	第106回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	東京	2018年6月16日
猿田雅之	イブニングセミナー8: IBD治療戦略: 抗TNF-抗体時代の恩恵と問題点	第62回日本リウマチ学会総会・学術集会	東京	2018年4月26日
猿田雅之	モーニングセミナー6「潰瘍性大腸炎診療新時代; 最新の治療指針を踏まえた治療ストラテジー~ブデソニド注腸フォーム剤の位置づけと適切な使用法~」	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月21日
宮下春菜, 櫻井俊之, 秋田義博, 蜂谷真未, 丸山友希, 宮崎亮佑, 永田祐介, 筒井佳苗, 澤田亮一, 三戸部慈実, 山崎琢士, 猿田雅之	ポスター IBD3; 院で経験した腸管ペーチェット病に対して抗TNF-製剤を用いた症例の検討	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月20日
Oka I, Miyazaki O, Takeuchi I, Shimizu H, Shimizu T, Arai K.	MR-enterography with diffusion weighted imaging and apparent diffusion coefficient map for detecting and assessing inflammatory bowel disease in children and adolescents.	Advances in Inflammatory Bowel Diseases.	Orlando, Florida, USA.	2018年12月15日
Sato M, Kudo T, Ito N, Tokita K, Yoshimura R, Oka I, Arai N, Kyodo R, Miyata E, Hosoi K, Matsumura S, Ikuse T, Jimbo K, Ohtsuka Y, Shimizu T.	The transition of pediatric inflammatory bowel disease.	The 14th Asian Pan-Pacific Society of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition Meeting.	Bangkok, Thailand.	2018年10月24日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Tokita K, Shimizu H, Takeuchi I, Shimizu T, Arai K.	Experience using golimumab for childhood onset ulcerative colitis.	The 6th Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis.	Shanghai, China .	2018年6月23日
新井喜康, 工藤孝広, 伊藤夏希, 時田万英, 吉村良子, 丘逸宏, 京戸玲子, 佐藤真教, 宮田恵理, 細井賢二, 松村成一, 大林奈穂, 幾瀬圭, 神保圭佑, 大塚宜一, 清水俊明.	分類不能型炎症性腸疾患の1 幼児例.	第3回 Pediatric IBD Case Conference (PIBD-CC)	東京	2018年12月1日
佐藤真教, 神保圭佑, 伊藤夏希, 時田万英, 新井喜康, 京戸玲子, 宮田恵理, 細井賢二, 幾瀬圭, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	小児期発症の潰瘍性大腸炎における病型進行に関する検討.	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
佐藤真教, 神保圭佑, 伊藤夏希, 時田万英, 新井喜康, 京戸玲子, 宮田恵理, 細井賢二, 幾瀬圭, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	科における大腸内視鏡検査による病型分類に基づいた潰瘍性大腸炎の病型進行に関する検討.	第45回日本小児栄養消化器肝臓学会,	大宮	2018年10月7日
時田万英, 清水泰岳, 竹内一朗, 清水俊明, 新井勝大.	育医療研究センターにおける小児期発症潰瘍性大腸炎に対するゴリムマブの使用経験.	第45回日本小児栄養消化器肝臓学会	大宮	2018年10月7日
佐藤真教, 工藤孝広, 伊藤夏希, 時田万英, 吉村良子, 丘逸宏, 新井喜康, 京戸玲子, 宮田恵理, 細井賢二, 松村成一, 幾瀬圭, 神保圭佑, 大塚宜一, 清水俊明.	当科における潰瘍性大腸炎の重症度の経年的変化についての検討.	第45回日本小児内視鏡研究会	東京	2018年7月7日
工藤孝広, 虹川大樹, 中山佳子, 世川修, 内田恵一, 清水俊明.	全国調査からみた小児消化器内視鏡の実施現状と偶発症.	第121回日本小児科学会学術集会	福岡	2018年4月20日
細井賢二, 新井勝大, 清水泰岳, 宮入烈, 亀井宏一, 伊藤秀一, 藤原武男, 清水俊明.	小児炎症性腸疾患患者における B 型肝炎ワクチン接種の効果と安全性.	第121回日本小児科学会学術集会	福岡	2018年4月20日
Akira.Sugita, Kazutaka.Koganei, Kenji.Tatsumi, Ryo.Futatsuki, Hiroshige.Kuroki, Hideaki.Kimura, Tsuneo.Fukushima	Is it Possible to Predict Postoperative Recurrence in the Anastomotic Site After Initial Intestinal Resection With Crohn's Disease?	American Society of Colon & Rectal Surgeons	Nashville	2018年5月21日
Hideaki.Kimura, Reiko.Kunisaki, Kenji.Tatsumi, Kazutaka.Koganei, Akira.Sugita, Itaru.Endo	High Body Mass Index as a Risk Factor for a Large Amount of Retained Rectal Mucosa After Stapled Ileal Pouch-Anal Anastomosis for Ulerative colitis	American Society of Colon & Rectal Surgeons	Nashville	2018年5月21日
松島小百合, 小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 黒木博介, 杉田昭	潰瘍性大腸炎の診断で加療中に腸閉塞を合併し、術後にクローン病合併 colitic cancer と判明した1例	日本消化器病学会 関東支部第352回例会	東京	2018年12月1日
黒木博介, 小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 荒井勝彦, 杉田昭	クローン病出血例の臨床経過と特徴	第80回日本臨床外科学会総会	東京	2018年11月22日
木村英明, 田村裕子, 三井智広, 橋本悠, 池田礼, 小柏剛, 国崎玲子, 辰巳健志, 小金井一隆, 杉田昭, 遠藤格	重症潰瘍性大腸炎治療における内科と外科の連携	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
二木了, 小金井一隆, 辰巳健志, 黒木博介, 荒井勝彦, 杉田昭, 福島恒男	高齢者潰瘍性大腸炎手術例における術後合併症からみた手術のタイミング	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
杉田昭, 小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 黒木博介, 荒井勝彦, 福島恒男	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎に対するブデソニド注腸フォーム剤の有用性の検討	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 黒木博介, 荒井勝彦, 木村英明, 杉田昭	クローン病の直腸肛門病変に対する直腸切断術の術後成績の現状と課題	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
辰巳健志, 杉田昭, 小金井一隆, 二木了, 黒木博介, 小原尚, 木村英明, 荒井勝彦, 福島恒男	潰瘍性大腸炎に対する一期的大腸全摘回腸囊肛門管吻合術の治療成績	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
黒木博介, 小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 荒井勝彦, 杉田昭	腸管ペーチェット病と単純性潰瘍の手術例の特徴と経過	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 黒木博介, 木村英明, 杉田昭	潰瘍性大腸炎難治例に対する外科治療の有用性	JDDW2018	神戸	2018年11月3日
松島小百合, 小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 黒木博介, 小原尚, 杉田昭, 福島恒男	潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘・回腸囊肛門管吻合術後の腸閉塞に回腸囊固定術を施行した症例の臨床経過	JDDW2018	神戸	2018年11月3日
辰巳健志, 杉田昭, 小金井一隆	潰瘍性大腸炎合併大腸癌の術前診断の現状と問題点	JDDW2018	神戸	2018年11月2日
黒木博介, 小金井一隆, 辰巳健志, 二木了, 松島小百合, 荒井勝彦, 杉田昭	潰瘍性大腸炎穿孔による手術例の検討	JDDW2018	神戸	2018年11月1日
Akira Sugita, kazutaka Koganei, Kenji Tatsumi	Anorectal cancer with Crohn's disease including cancer of anal fistula and the cancer surveillance program in Japan	JDDW2018	神戸	2018年11月1日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
加藤諒、小金井一隆、辰巳健志、二木了、黒木博介、林宏行、杉田昭	発症後短期間で進行直腸癌を合併した潰瘍性大腸炎の1例	日本消化器病学会関東支部第351回例会	東京	2018年9月22日
小金井一隆、辰巳健志、二木了、黒木博介、木村英明、杉田昭	クローン病の難治性直腸肛門病変に対する直腸切断術のタイミング	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月12日
木村英明、高橋直行、国崎玲子、辰巳健志、小金井一隆、杉田昭、遠藤格	Body mass index 高値は回腸囊肛門管吻合術における残存大腸粘膜増加の危険因子である	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月12日
杉田昭、小金井一隆、辰巳健志、二木了、黒木博介、荒井勝彦、小原尚、木村英明、福島恒男	潰瘍性大腸炎に対する回腸囊肛門管吻合術後内視鏡検査による回腸囊、肛門管の病理所見と癌サーベイランス	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月12日
辰巳健志、杉田昭、小金井一隆、二木了、黒木博介、小原尚、木村英明、荒井勝彦、福島恒男	大腸癌合併潰瘍性大腸炎手術例における肛門管の癌・dysplasia 発生率のリスク因子	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月11日
二木了、小金井一隆、辰巳健志、黒木博介、小原尚、木村英明、荒井勝彦、杉田昭、福島恒男	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎合併症例の臨床経過と問題点	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月11日
黒木博介、小金井一隆、辰巳健志、二木了、小原尚、松島小百合、荒井勝彦、福島恒男、杉田昭	クローン病の難治性直腸肛門病変に対する直腸空置症例の経過と問題点	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月11日
松島小百合、小金井一隆、辰巳健志、二木了、黒木博介、小原尚、杉田昭	クローン病術後症例の妊娠・出産の現状と留意点	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月11日
小金井一隆、辰巳健志、杉田昭	手術例からみた抗TNF- α 抗体製剤治療を行ったクローン病症例の問題点と対策	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月21日
辰巳健志、杉田昭、小金井一隆、二木了、黒木博介、小原尚、木村英明、荒井勝彦、福島恒男	浸潤型の肉眼分類を有した大腸癌合併潰瘍性大腸炎の特徴	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月19日
二木了、小金井一隆、辰巳健志、黒木博介、荒井勝彦、小原尚、杉田昭、福島恒男	高齢者潰瘍性大腸炎手術症例における術後肺合併症の検討	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月19日
黒木博介、小金井一隆、辰巳健志、二木了、小原尚、荒井勝彦、福島恒男、杉田昭	Intestinal failure を合併した残存小腸長 150cm 以下のクローン病の特徴と経過	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月19日
辰巳健志、杉田昭、小金井一隆、二木了、黒木博介、小原尚、木村英明、荒井勝彦、福島恒男	大腸癌合併潰瘍性大腸炎手術例の肛門管粘膜剥去部における癌・dysplasia 発生率	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月7日
黒木博介、小金井一隆、辰巳健志、二木了、小原尚、荒井勝彦、福島恒男、杉田昭	潰瘍性大腸炎術後回腸囊不全の長期経過の検討	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月7日
二木了、小金井一隆、辰巳健志、黒木博介、荒井勝彦、小原尚、杉田昭、福島恒男	50歳以上で大腸全摘・回腸囊肛門管吻合術が行われた症例の術後排便機能についての検討	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月6日
木村英明、高橋弘毅、橋本悠、西尾匡史、大竹はるか、小柏剛、国崎玲子、辰巳健志、小金井一隆、杉田昭、遠藤格	クローン病腸管病変手術の現況と展望	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月5日
小金井一隆、辰巳健志、二木了、黒木博介、二木了、杉田昭	潰瘍性大腸炎に対する外科治療の現況	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月5日
杉田昭、小金井一隆、辰巳健志、二木了、黒木博介、荒井勝彦、小原尚、木村英明、福島恒男	Crohn 病初回腸管切除後症例の術後再発による再手術例の病態に関する検討	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月5日
S Sagami, T Kobayashi, T Kanazawa, K Aihara, H Morikubo, R Ozaki, S Okabayashi, M Matsubayashi, A Fuchigami, H Kiyohara, M Nakano, T Hibi	Accuracy of Doppler transabdominal ultrasound in assessing disease severity and extent in IBD.	14th Congress of ECCO	Bella Center Copenhagen	2019年3月7日
M Matsubayashi, T Kobayashi, S Okabayashi, R Ozaki, S Sagami, H Kiyohara, A Fuchigami, H Morikubo, M Nakano, T Hibi	Capsule scoring of ulcerative colitis (CSUC) is useful for monitoring inactive ulcerative colitis.	Crohn's & colitis congress Las Vegas	Bellagio Hotel and Casino, Las Vegas	2019年2月7日
細江直樹、中野雅、竹内健、遠藤豊、松岡克善、大森鉄平、林田真理、水野慎大、長沼誠、小林拓、吉田篤史、中里圭宏、金井隆典、日比紀文、鈴木康夫、上野文昭、渡辺守、緒方晴彦	カプセル内視鏡による潰瘍性大腸炎の炎症評価スコア：Capsule Scoring of Ulcerative Colitis(CSUC) とその Validation	第12回日本カプセル内視鏡学会学術集会	グランデはがくれ(佐賀)	2019年2月3日
松林真央、小林拓、岡林慎二、淵上綾子、尾崎良、佐上晋太郎、清原裕貴、森久保拓、中野雅、日比紀文	非活動期潰瘍性大腸炎患者モニタリングにおける Capsule Scoring of Ulcerative Colitis(CSUC)の意義	第12回日本カプセル内視鏡学会学術集会	グランデはがくれ(佐賀)	2019年2月3日
佐上晋太郎、小林拓、中野雅、日比紀文	クローン病の大腸内視鏡前処置中にMR エンテログラフィーを追加すると上乗せ効果は期待できるか?	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	シェーンパッハ・サボ	2018年12月16日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
森久保拓、小林拓、尾崎良、清原裕貴、淵上綾子、松林真央、佐上晋太郎、中野雅、久松理一、日比紀文	潰瘍性大腸炎における 5-ASA 製剤とチオプリン製剤の相互作用に関する研究	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018 年 11 月 22 日
金沢徹雄、佐上晋太郎、小林拓、相原佳那子、林規隆、森久保拓、松林真央、淵上綾子、清原裕貴、尾崎良、岡林慎二、中野雅、日比紀文	潰瘍性大腸炎の活動性評価における腹部超音波検査の精度	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018 年 11 月 22 日
清原裕貴、小林拓、淵上綾子、中野雅、日比紀文	5-アミノサリチル酸不耐潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴	第 73 回日本大腸肛門病学会学術集会	京王プラザ ホテル	2018 年 11 月 9 日
Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Takako Miyazaki, Yoko Yokoyama, Mikio Kawai, Tetsuya Takagawa, Koji Kamikozuru, Toshiyuki Sato, Koji Fujimoto, Ryoji Koshiba, Kentaro Kojima, Shiro Nakamura.	The initial trough concentration at 36 hours after starting tacrolimus is important for the personalized medicine strategy in patients with ulcerative colitis.	the 14th Congress of European Crohn 's and Colitis Organisation (ECCO2019)	Copenhagen	2019 年 3 月 8 日
Ryoji Koshiba, Toshiyuki Sato, Kentaro Kojima, Koji Fujimoto, Mikio Kawai, Koji Kamikozuru, Yoko Yokoyama, Tetsuya Takagawa, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Shiro Nakamura.	Risk factors and clinical characteristics for Pneumonia in Japanese Patients with Ulcerative Colitis.	the 14th Congress of European Crohn 's and Colitis Organisation (ECCO2019)	Copenhagen	2019 年 3 月 8 日
Ayako Fujimori, Kenji Watanabe, Yoko Yokoyama, Ryoji Koshiba, Kentaro Kojima, Koji Fujimoto, Toshiyuki Sato, Mikio Kawai, Koji Kamikozuru, Tetsuya Takagawa, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Shiro Nakamura.	Clinical features of ulcerative colitis complicated by autoimmune hepatitis: a case series in Japan.	The 6th Annual Meeting of Asian Organization For Crohn 's & Colitis (AOCC2018)	Shanghai	2018 年 6 月 22 日
Yoko Yokoyama, Kenji Watanabe, Koji Kamikozuru, Ayako Fujimori, Toshiyuki Sato, Ryoji Koshiba, Koji Fujimori, Mikio Kawai, Tetsuya Takagawa, Yuko Kita, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Shiro Nakamura.	Efficacy and related issues of cytapheresis in elderly patients with ulcerative colitis.	The 6th Annual Meeting of Asian Organization For Crohn 's & Colitis (AOCC2018)	Shanghai	2018 年 6 月 22 日
Yuko Kita, Ayako Fujimori, Ryoji Koshiba, Koji Fujimoto, Toshiyuki Sato, Mikio Kawai, Koji Kamikozuru, Tetsuya Takagawa, Yoko Yokoyama, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Shiro Nakamura.	CLINICAL CHARACTERISTICS AND COMPLICATIONS IN HOSPITALISED ELDERLY PATIENTS WITH ULCERATIVE COLITIS IN A REAL-WORLD SPECIALISED HOSPITAL.	Digestive Disease Week 2018(DDW2018)	Washington D.C	2018 年 6 月 4 日
Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Takako Miyazaki, Yoko Yokoyama, Tetsuya Takagawa, Koji Kamikozuru, Mikio Kawai, Yuko Kita, Toshiyuki Sato, Shiro Nakamura.	THE INITIAL TROUGH CONCENTRATION AT 36 HOURS AFTER STARTING TACROLIMUS IS IMPORTANT FOR THE PERSONALIZED MEDICINE STRATEGY IN PATIENTS WITH ULCERATIVE COLITIS.	Digestive Disease Week 2018(DDW2018)	Washington D.C	2018 年 6 月 4 日
横山 陽子, 渡辺 憲治, 長瀬 和子, 上小鶴 孝二, 小島 健太郎, 小柴 良司, 藤本 晃士, 佐藤 寿行, 河合 幹夫, 高川 哲也, 宮崎 孝子, 樋田 信幸, 中村 志郎.	高齢者潰瘍性大腸炎患者に対する Cytapheresis の最適化とチームアプローチ	第 15 回日本消化管学会総会学術集会	佐賀	2019 年 2 月 2 日
中村 志郎.	これからの潰瘍性大腸炎の治療戦略.	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
渡辺 憲治, 高川 哲也, 角田 洋一, 藤森 絢子, 小島 健太郎, 小柴 良司, 藤本 晃士, 佐藤 寿行, 河合 幹夫, 上小鶴 孝二, 横山 陽子, 宮崎 孝子, 樋田 信幸, 堀 和敏, 池内 浩基, 中村 志郎.	NUDT15 R139C C/T ヘテロ症例におけるチオプリン製剤を用いた潰瘍性大腸炎の治療成績.	第 73 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018 年 11 月 9 日
中村 志郎, 宮崎 孝子, 樋田 信幸, 渡辺 憲治.	難治性潰瘍性大腸炎に対する TNF 阻害薬の長期成績と薬剤選択.	第 73 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018 年 11 月 9 日
中村 志郎.	潰瘍性大腸炎治療の UP TO DATE	第 60 回日本消化器病関連学会大会	神戸	2018 年 11 月 3 日
樋田 信幸, 渡辺 憲治, 中村 志郎.	潰瘍性大腸炎関連 low grade dysplasia の進展危険因子:SCENIC terminology に準じた検討.	第 60 回日本消化器病関連学会大会	神戸	2018 年 11 月 2 日
高川 哲也, 角田 洋一, 中村 志郎.	NUDT15 genotype に基づく炎症性腸疾患チオプリン療法の最適化	第 60 回日本消化器病関連学会大会	神戸	2018 年 11 月 2 日
Takenaka K, Ohtsuka K, Fujii T, Nagahori M, Saito E, Motobayashi M, Suzuki K, Watanabe M	Small bowel mucosal healing of Crohn 's disease treated with anti-TNF antibodies.	FALK シンポジウム	京都ホテルオークラ (京都府京都市)	2018 年 9 月 7 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Saito E, Matsuoka K, Fujii T, Nagahori M, Ohtsuka K, Watanabe M	On the clinical course of anti-TNF agent in ulcerative colitis (UC)	IBD and Liver: East Meets West	京都ホテルオークラ (京都府京都市)	2018年9月7日
Saito E, Suzuki K, Shimizu H, Motobayashi M, Takenaka K, Onizawa M, Fujii T, Nagahori M, Ohtsuka K, Watanabe M	The clinical efficacy of switching cases between Infliximab (IFX) and Adalimumab (ADA) in patients with ulcerative colitis.	AOCC2018	Shanghai	2018年6月22日
Fujii T, Kitazume Y, Takenaka K, Suzuki K, Motobayashi M, Saito E, Nagahori M, Ohtsuka K, Watanabe M	Simplified MR enterocolonography Classification of Crohn's Disease Based on Enteroscopic Findings.	AOCC2018	Shanghai	2018年6月22日
Ohtsuka K, Takenaka K, Suzuki K, Fujii T, Nagahori M, Matsuoka K, Saito E, Katsukura N, Fukuda M, Araki A, Watanabe M	Usefulness of single-balloon enteroscopy: from a single center 990 experiences.	DDW2018	Washington D.C (USA)	2018年6月3日
堀田伸勝、齋藤詠子、長堀正和、大塚和朗、渡辺 守	【シンポジウム1：炎症性腸疾患診療における内視鏡の役割】潰瘍性大腸炎における3つの内視鏡スコアに基づいた再燃リスクの検討	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	シェーンパッハ・サボア (東京都千代田区)	2018年12月15日
山田倫子、秋山慎太郎、堀田伸勝、福田将義、齋藤詠子、藤井俊光、岡田英理子、大島 茂、井津井康浩、中川美奈、岡本隆一、土屋輝一郎、柿沼 晴、東 正新、永石宇司、中村哲也、長堀正和、大塚和朗、朝比奈靖浩、渡辺 守	難治性潰瘍性大腸炎経過中に血球貪食症候群を契機に判明したT細胞性リンパ腫の一例	日本消化器病学会関東支部第352回例会	海運クラブ (東京都千代田区)	2018年12月1日
齋藤詠子、秋山慎太郎、鈴木康平、本林麻衣子、竹中健人、清水寛路、鬼澤道夫、藤井俊光、長堀正和、大塚和朗、渡辺 守	クローン病における抗TNF-抗体二次無効時のウステキヌマブの治療成績について	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都 (京都府京都市)	2018年11月22日
伊藤 晃、伊東詩織、渡部太郎、小林正典、福田将義、齋藤詠子、藤井俊光、東 正新、岡本隆一、土屋輝一郎、長堀正和、大塚和朗、朝比奈靖浩、渡辺 守	潰瘍性大腸炎の経過中に原発性硬化性胆管炎を併発した一例	日本消化器病学会関東支部第351回例会	海運クラブ (東京都千代田区)	2018年9月22日
川内結加里、秋山慎太郎、福田将義、鈴木康平、竹中健人、鬼澤道夫、北畑富貴子、村川美也子、新田沙由梨、藤井俊光、岡田英理子、中川美奈、柿沼 晴、長堀正和、大塚和朗、渡辺 守	回腸瘻から大量出血を来した小腸型クローン病の1例	日本消化器病学会関東支部第350回例会	海運クラブ (東京都千代田区)	2018年7月14日
齋藤詠子、長堀正和、大塚和朗、渡辺 守	【ワークショップ：炎症性大腸疾患診療における内視鏡の役割 - 感染症からIBDまで】免疫不全症に伴う大腸炎の3例	第106回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	シェーンパッハ・サボア (東京都千代田区)	2018年6月16日
Shinagawa T, Hata K, Morikawa T, Takiyama H, Emoto S, Muroto K, Kaneko M, Sasaki K, Nishikawa T, Tanaka T, Kawai K, Fukayama M, Nozawa H	Pine-cone and villi patterns are endoscopic signs suggestive of ulcerative colitis-associated colorectal cancer and dysplasia	UEG week 2018	Vienna	2018年10月22日
Hata K	New strategy in the surveillance colonoscopy for Colitic Cancer	FALK Symposium	Kyoto	2018年9月7日
畑啓介、渡邊聡明、味岡洋一、光山慶一、渡辺憲治、花井洋行、仲瀬裕志、国崎玲子、松田圭二、岩切 龍一、樋田信幸、田中信治、竹内義明、大塚和朗、村上 和成、小林清典、岩男泰、長堀正和、飯塚文瑛、五十嵐正広、平田一郎、工藤進英、松本主之、上野文昭、渡辺玄、池上雅博、伊東陽子、大庭幸治、井上永介、友次直輝、武林亨、杉原健一、鈴木康夫、渡辺 守、日比紀文	潰瘍性大腸炎合併大腸癌サーベイランスにおける狙撃生検とランダム生検のランダム化比較試験	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
品川貴秀、畑啓介、川合一茂、室野浩司、金子学、佐々木和人、大谷研介、西川武司、田中敏明、野澤宏彰	Colitic cancerの形態学的特徴の解析に基づくより良い内視鏡サーベイランス法の検討	第73回消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月12日
岡田 聡、畑 啓介、渡邊 聡明	外科から見た炎症性腸疾患に対する抗TNF抗体治療薬の成績	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月21日
畑 啓介、品川貴秀、渡邊聡明	クローン病再手術率の検討 多施設共同研究	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018年4月5日
Sandborn WJ, Sands BE, Panaccione R, O'Brien CD, Zhang H, Johans J, Peyrin-Biroulet L, Van Assche G, Danese S, Targan SR, Abreu MT, Hisamatsu T, Szapary TP, Marano C.	Efficacy and safety of ustekinumab as maintenance therapy in ulcerative colitis: Week 44 results from UNIFI (Oral Presentation).	14th Congress of ECCO,	Copenhagen.	2019年3月6-9日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Hisamatsu T, Kato S, Kunisaki R, Matsuura M, Nagahori M, Motoya S, Esaki M, Fukata M, Inoue S, Sugaya T, Sakuraba H, Hirai F, Watanabe K, Kanai T, Naganuma M, Nakase H, Suzuki Y, Watanabe M, Hibi T, Nojima M, Matsumoto T, DIAMOND2 Study Group.	Withdrawal of thiopurines in Crohn's disease treated with scheduled adalimumab maintenance: a prospective randomised clinical trial (DIAMOND2) (Digital Oral Presentation).	14th Congress of ECCO,	Copenhagen.	2019年3月6-9日
Van Assche G, Targan SR, Baker T, O'Brien CD, Zhang H, Johanns J, Szapary P, Marano C, Leong RW, Rowbotham D, Hisamatsu T, Danese S, Sands BE, Peyrin-Biroulet L.	Sustained remission in patients with moderate to severe ulcerative colitis: Results from the Phase 3 UNIFI maintenance study. (Digital Oral Presentation).	14th Congress of ECCO,	Copenhagen.	2019年3月6-9日
Nemoto N, Sakuraba A, Ozaki R, Sato T, Tokunaga S, Kikuchi O, Minowa S, Ikezaki O, Mitsui T, Miura M, Saito D, Hayashida M, Yoneyama M, Mori H, Ohnishi H, Hisamatsu T.	Value of faecal biomarkers are affected by extension of inflammation in ulcerative colitis (Poster Presentation).	14th Congress of ECCO,	Copenhagen.	2019年3月6-9日
Adedokun OJ, Xu Z, Marano C, O'Brien CD, Szapary P, Zhang H, Johanns J, Leong RW, Hisamatsu T, Van Assche G, Danese S, Abreu MT, Sands BE, Sandborn WJ.	Pharmacokinetics and exposure-response relationships of intravenously administered ustekinumab during induction treatment in patients with ulcerative colitis: Results from the UNIFI induction study (Poster Presentation).	14th Congress of ECCO,	Copenhagen.	2019年3月6-9日
Sands B.E., Sandborn W.J., Panaccione R., O'Brien C., Zhang H., Johanns J., Peyrin-Biroulet L., van Assche G., Danese S., Targan S., Abreu M.T., Hisamatsu T., Szapary P., Marano C.W.	SAFETY AND EFFICACY OF USTEKINUMAB INDUCTION THERAPY IN PATIENTS WITH MODERATE TO SEVERE ULCERATIVE COLITIS: RESULTS FROM THE PHASE 3 UNIFI STUDY	UEG Week 2018	Vienna, Austria.	2018年10月20-24日
Lichtenstein G.R., Tinsley A., Roblin X., Hisamatsu T., Vong C., Tsuchiwata S., Tsilkos K., Zhang H., Mukherjee A., Su C.7, Rubin D.T.	BASELINE ALBUMIN LEVEL IS NOT A SIGNIFICANT PREDICTOR OF TOFACITINIB EFFICACY IN PATIENTS WITH ULCERATIVE COLITIS: RESULTS OF MULTIVARIATE EXPOSURE-RESPONSE ANALYSIS	UEG Week 2018	Vienna, Austria.	2018年10月20-24日
Lichtenstein G.R., Tinsley A., Roblin X., Hisamatsu T., Vong C., Tsuchiwata S., Tsilkos K., Zhang H., Mukherjee A., Su C.7, Rubin D.T.	BASELINE ALBUMIN LEVEL IS NOT A SIGNIFICANT PREDICTOR OF TOFACITINIB EFFICACY IN PATIENTS WITH ULCERATIVE COLITIS: RESULTS OF MULTIVARIATE EXPOSURE-RESPONSE ANALYSIS	ACG 2018	Philadelphia, Pennsylvania	2018年10月5-10日
Sands, BE, M.D., Sandborn WJ, M.D., Panaccione R, M.D., O'Brien CD, M.D., Ph.D., Zhang H., Ph.D., Johanns J, Ph.D., Peyrin-Biroulet L., M.D., Ph.D., van Assche G, M.D., Ph.D., Danese S., M.D., Ph.D., Targan S., M.D., Abreu MT., M.D., Ph.D., Hisamatsu T, M.D., Ph.D., Szapary P., M.D., Marano C., Ph.D.	Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction Therapy in Patients with Moderate to Severe Ulcerative Colitis: Results from the Phase 3 UNIFI Study.	ACG 2018	Philadelphia, Pennsylvania	2018年10月5-10日
Miura M, Saito D, Ozaki R, Kikuchi O, Sato T, Tokunaga S, Minowa S, Ikezaki O, Mitsui T, Sakuraba A, Hayashida M, Hisamatsu T.	Predictive factors of clinical remission by infliximab in ulcerative colitis.	The 6th Annual meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis	Shanghai, China	2018年6月21-23日
Tokunaga S, Saito D, Kikuchi O, Sato T, Minowa S, Ikezaki O, Mitsui T, Miura M, Sakuraba A, Hayashida M, Hisamatsu T.	Risk factors for surgery in patients with ulcerative colitis.	The 6th Annual meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis	Shanghai, China	2018年6月21-23日
Hisamatsu T, Matsumoto T, Watanabe K, Nakase H, Motoya S, Yoshimura N, Ishida T, Kato S, Nakagawa T, Esaki M, Nagahori M, Matsui T, Naito Y, Kanai T, Suzuki Y, Nojima N, Watanabe M, Hibi T, DIAMOND study group.	CLINICAL FACTORS ASSOCIATED WITH DISCONTINUATION OF COMBO OR MONOTHERAPY FOR CROHN'S DISEASE: A SUB-ANALYSIS OF A PROSPECTIVE RANDOMIZED CLINICAL TRIAL (DIAMOND STUDY)	Digestive Disease Week	Washington DC.	2018年6月2-5日
Hisamatsu T, Sands BE, Sandborn WJ, Panaccione R, O'Brien CD, Zhang H, Johanns J, Peyrin-Biroulet L, van Assche G, Silvio Danese S, Targan S, Abreu MT, Szapary P, Colleen Marano C.	Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction Therapy in Patients with Moderate to Severe Ulcerative Colitis: Results from the Phase 3 UNIFI Study	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
櫻庭彰人, 根本展希, 尾崎良, 佐藤太龍, 徳永創太郎, 菊地翁輝, 箕輪慎太郎, 池崎修, 三井達也, 三浦みき, 齋藤大祐, 林田真理, 米山正芳, 大西宏明, 森秀明, 久松理一	潰瘍性大腸炎における便中バイオマーカーの罹患範囲を考慮した臨床活用について	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
菊地翁輝, 齋藤大祐, 日比則孝, 尾崎良, 佐藤太龍, 徳永創太郎, 箕輪慎太郎, 池崎修, 三井達也, 三浦みき, 佐藤洋平, 櫻庭彰人, 林田真理, 大山 学久松理一	線状 IgA 水疱性皮膚症を合併した潰瘍性大腸炎の1例	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
森久保 拓, 小林 拓, 尾崎 良, 清原裕貴, 洲上綾子, 松林真央, 左上晋太郎, 中野 雅, 久松理一, 日比紀文	潰瘍性大腸炎における5-ASA製剤とチオプリン製剤の相互作用に関する研究	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
梅野淳嗣, 冬野雄太, 松野雄一, 鳥巢剛弘, 江崎幹宏, 梁井俊一, 大宮直木, 久松理一, 渡辺憲治, 細江直樹, 緒方晴彦, 平井郁仁, 松井敏幸, 八尾恒良, 北園孝成, 松本主之, CEAS study group	非特異性多発性小腸潰瘍症の臨床徴候について-全国調査報告-	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
三浦みき, 齋藤大祐, 森久保 拓, 菊池翁輝, 佐藤太龍, 徳永創太郎, 箕輪慎太郎, 池崎修, 三井達也, 櫻庭彰人, 林田真理, 久松理一	潰瘍性大腸炎に対するInfliximabにおける臨床的寛解の予測因子の検討	JDDW 2018	神戸国際会議場	2018年11月1-4日
徳永創太郎, 齋藤大祐, 三浦みき, 森久保拓, 菊池翁輝, 佐藤太龍, 箕輪慎太郎, 池崎修, 三井達也, 櫻庭彰人, 林田真理, 久松理一	入院潰瘍性大腸炎患者における外科手術墓危険因子の検討	JDDW 2018	神戸国際会議場	2018年11月1-4日
關 里和, 林田真理, 箕輪慎太郎, 池崎 修, 三井達也, 三浦みき, 齋藤大祐, 田中 弦, 櫻庭彰人, 木村 徹, 櫻井裕之, 久松理一	CEASにおける変異SLC02A1 トランスポーターの機能解析	第56回日本小腸学会	東京ガーデンバレス	2018年10月27日
久松理一	教育講演 3 炎症性腸疾患治療の新しい時代	第12回日本消化管学会教育集会	東京国際フォーラム	2018年9月9日
徳永創太郎, 齋藤大祐, 三浦みき, 尾崎良, 菊池翁輝, 佐藤太龍, 箕輪慎太郎, 池崎修, 三井達也, 櫻庭彰人, 林田真理, 正木忠彦, 久松理一	潰瘍性大腸炎における外科手術の危険因子の検討-高齢者は危険因子となりうるか	第21回日本高齢消化器病学会	ホテルグランデはがくれ佐賀	2018年8月3-4日
齋藤大祐, 三浦みき, 櫻庭彰人, 林田真理, 久松理一	MEFV 遺伝子解析を実施した IBD unclassified の検討 内視鏡所見を中心に	第106回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	シェーンパッハ・サボ	2018年6月16-17日
Takeda T, Hirai F, Takatsu N, Kishi M, Beppu T, Yao K, Ueki T	Long-term outcomes of endoscopic balloon dilation for small-bowel strictures using double balloon enteroscopy in patients with Crohn's disease	ECCO2019	コペンハーゲン	2019年3月6日-9日
Fukushima Y, Kishi M, Yano Y, Hirai F, Ueki T	Use of ustekinumab in patients with refractory Crohn's disease at our hospital	AOCC2018	上海	2018年6月21日-23日
Kishi M, Hirai F, Yano Y, Takatsu N, Takada Y, Takeda T, Yao K, Ueki T	A Prospective Study to Assess the Effectiveness of Tacrolimus Therapy in Ulcerative Colitis	AOCC2018	上海	2018年6月21日-23日
高田康道, 平井郁仁, 武田輝之, 別府剛志, 岸 昌廣, 矢野 豊, 八尾建史, 植木敏晴	当院における難治性クローン病に対するUstekinumabの使用経験	JDDW2018	神戸	2018年11月1日-4日
福島 浩平	回腸囊炎治療における gyrA および parC 遺伝子変異	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
Futami K, Higashi D, Hirano Y	Long-term clinical study of Perianal lesion with Crohn's Disease.	Falk symposium 2018	京都	2018年9月7日
東大二郎, 平野由紀子, 二見喜太郎, 小島大望, 林貴臣, 前川隆文, 平井郁仁	検査発見によるクローン病下部消化管癌合併症	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月10日
上床崇吾, 東大二郎, 平野由紀子, 小島大望, 二見喜太郎, 前川隆文	クローン病十二指腸病変に対する外科治療	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月10日
二見喜太郎	IBD 治療における内科・外科・肛門科の連携 特別発言	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018年11月9日
東大二郎, 平野由紀子, 林貴臣, 二見喜太郎, 前川隆文	クローン病合併大腸癌症例の臨床的特徴	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018年7月11日
安川重義, 佐藤祐邦, 矢野豊, 久部高司, 平井郁仁, 植木敏晴, 松井敏幸, 東大二郎, 二見喜太郎, 鷲尾 昌一	当院におけるクローン病患者の生命予後と死因の検討	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018年4月20日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
東大二郎, 二見喜太郎, 平野由紀子, 林貴臣, 増井友恵, 上床崇吾, 長野秀紀, 愛洲尚哉, 横研二, 平野公一, 諸鹿俊彦, 濱武大輔, 三上公治, 前川隆文	クローン病における外科治療の現状と今後の課題	第 118 回 日本外科学会定期学術集会	東京	2018 年 4 月 5 日
Shibuya N, Komoto S, Watanabe C, Higashiyama M, Hokari R	Clinical feature of elderly patients with ulcerative colitis in Japan and possibly favorable outcome by cytapheresis.	APAGE 3rd Clinical Forum on Inflammatory Bowel Disease	フィリピンセブ島	2018 年 9 月 20 日
Yuichi Matsuno, Junji Umeno, Motohiro Esaki Yoichiro Hirakawa Yuta Fuyuno, Yasuharu Okamoto, Shigeyoshi Yasukawa, Fumihito Hirai, Kenji Watanabe, Naoki Hosoe, Shuji Kochi, Koichi Kurahara, Tsuneyoshi Yao, Takanari Kitazono, and Takayuki Matsumoto	Usefulness of Prostaglandin E-major urinary metabolite measurement for the differentiation between chronic enteropathy associated with SLCO2A1 gene (CEAS) and Crohn's disease	Asian Pacific Association of Gastroenterology	Cebu, Philippine	2018 年 9 月 21 日
梅野 淳嗣, 冬野 雄太, 松野 雄一, 鳥巢 剛弘, 江崎 幹宏, 梁井 俊一, 大宮 直木, 久松 理一, 渡辺 憲治, 細江 直樹, 緒方 晴彦, 平井 郁仁, 松井 敏幸, 八尾 恒良, 松本 主之, CEAS study group	非特異性多発性小腸潰瘍症の臨床徴候について - 全国調査報告 -	第 10 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
松野 雄一, 梅野 淳嗣, 鳥巢 剛弘, 平川 洋一郎, 冬野 雄太, 岡本 康治, 安川 重義, 平井 郁仁, 渡辺 憲治, 細江 直樹, 河内 修司, 藏原 晃一, 八尾 恒良, 北園 孝成, 松本 主之, 江崎 幹宏	CEAS と Crohn 病の鑑別における尿中プロスタグランジン E 主要代謝産物濃度測定の有用性に関する検討	第 10 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
梁井 俊一, 中村 昌太郎, 川崎 啓祐, 永塚 真, 上杉 憲幸, 梅野 淳嗣, 菅井 有, 松本 主之	非特異性多発性小腸潰瘍症とクローン病の上部消化管粘膜における SLCO2A1 蛋白発現	日本小腸学会	東京	2018 年 10 月 27 日
新井勝大, 村越孝次, 国崎玲子, 南部隆亮, 加藤沢子, 齋藤武, 水落建輝, 井上幹大, 熊谷秀規, 又吉慶, 石毛崇, 望月貴博, 田尻仁, 日衛嶋栄太郎, 青松友槻, 工藤孝広, 西亦繁雄, 清水泰岳, 平野友梨, 清水俊明.	日本小児炎症性腸疾患レジストリ研究 2019: 診断後 3 年間での治療の実態.	第 19 回日本小児 I B D 研究会	ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー (大阪)	2019 年 2 月 3 日
竹内一朗, 河合利尚, 谷口公介, 京戸玲子, 佐藤琢郎, 清水泰岳, 右田王介, 小野寺雅史, 秦健一郎, 新井勝大.	小児希少・未診断疾患イニシアチブ (IRUD-P) による小児炎症性腸疾患患者における全エクソーム解析の成果と今後の展望.	第 19 回日本小児 I B D 研究会	ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー (大阪)	2019 年 2 月 3 日
竹内一朗, 吉田美智子, 清水泰岳, 京戸玲子, 佐藤琢郎, 庄司健介, 宮入烈, 新井勝大.	超早期発症型炎症性腸疾患加療中の 6 歳男児に生じた B C G 頸部リンパ節炎の一例.	第 15 回日本小児消化管感染症研究会	グランフロント大阪タワー C Room C03 + C04 (大阪)	2019 年 2 月 2 日
竹内一朗, 吉田美智子, 清水泰岳, 京戸玲子, 佐藤琢郎, 庄司健介, 宮入烈, 新井勝大.	超早期発症型炎症性腸疾患加療中の 6 歳男児に生じた B C G 頸部リンパ節炎の一例.	第 15 回日本小児消化管感染症研究会	グランフロント大阪タワー C Room C03 + C04 (大阪)	2019 年 2 月 2 日
新井勝大, 清水俊明, 工藤孝広, 清水泰岳, 細井賢二, 大塚宜一, 石毛崇, 内田恵一, 田尻仁, 鈴木康夫.	本邦における超早期発症炎症性腸疾患 (VEO-IBD) の実態解明と診断標準の作成.	厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業 「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度 第 2 回総会	コングレススクエア日本橋 コンベンションホール A・B (東京)	2019 年 1 月 17 日
竹内一朗, 清水泰岳, 時田万英, 新井勝大.	当院における小児期発症 I B D 患者に対する全エクソーム解析の実績.	第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会	大宮ソニックスティ・埼玉県立小児医療センター講堂 (埼玉)	2018 年 10 月 6 日
土田奈緒美, 宮武聡子, 桐野洋平, 石川尊士, 田村英一郎, 河合利尚, 内山徹, 新井勝大, 松本直通, 小野寺雅史.	周期性発熱およびベーチェット病症状を呈した A 2 0 ハプロ不全症.	第 9 回関東甲越免疫不全症研究会	ステーションコンファレンス東京 6 F 6 0 2 B+C+D (東京)	2018 年 9 月 23 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
新井喜康, 神保圭佑, 伊藤夏希, 時田万英, 吉村良子, 丘逸宏, 京戸玲子, 佐藤真教, 宮田恵理, 細井賢二, 松村成一, 幾瀬圭, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明, 小坂征太郎, 矢崎悠汰, 越智崇徳, 山高篤行, 竹内一朗, 清水泰岳, 新井勝大.	IL - 10 受容体異常症と診断した超早期発症型炎症性腸疾患の1乳児例.	第45回日本小児内視鏡研究会	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター (東京)	2018年7月7日
竹内一朗, 時田万英, 清水泰岳, 新井勝大.	難治性肛門病変で発症し、インフチキシマブ(IFX)導入後に、肛門機能廃絶による排便障害と、IFX効果減弱に伴う腸炎再燃と周期的発熱を呈した乳児期発症炎症性腸疾患の1女児例.	第14回仙台小児IBD研究会	TKPガーデンシティ仙台カンファレンスルーム30A (仙台)	2018年5月19日
Toshihide Ohmori, Yoh Ishiguro, Ken Umemura, Masahiro Iizuka.	Safety and effectiveness of granulocyte and monocyte adsorptive apheresis for 90 patients with corticosteroids naïve ulcerative colitis patients: a multicenter cohort study.	United European Gastroenterology Week (UEGW)2018	Austria Center Vienna	2018年10月22日
Yoh ISHIGURO, Toshihide Ohmori, Ken Umemura, Masahiro Iizuka.	Safety and effectiveness of granulocyte and monocyte adsorptive apheresis for 90 patients with corticosteroids naïve ulcerative colitis patients. A multicenter cohort study.	ASIAN ORGANIZATION FOR CROHN'S & COLITIS (AOCC) 2018	Shanghai Marriott Hotel Parkview	2018年6月22日
飯塚 政弘, 衛藤 武, 吉川健二郎, 相良志穂, 石井 透, 八木澤 仁	潰瘍性大腸炎ステロイド依存例に対する Long-Interval CAP の長期治療成績についての検討.	第26回日本消化器関連学会週間	神戸国際会議場	2018年11月1日
保坂 薫子, 佐藤 真喜子, 佐々木 留美子, 一関 智子, 川井 美代子, 高橋 典子, 宮崎 昌子, 三森 加奈子, 相良 志穂, 飯塚 政弘	40才以上の受診者におけるピロリ菌と胃がん・胃がん検診に関する意識調査.	第59回日本人間ドック学会学術大会	朱鷺メッセ (新潟)	2018年8月31日
Y. Ishiguro, T. Ohmori, K. Umemura, M. Iizuka.	Safety and effectiveness of granulocyte and monocyte adsorptive apheresis for 90 patients with corticosteroids naïve ulcerative colitis : A multicentre cohort study.	AOCC	上海	2018年6月23日
江崎幹宏, 鷲尾恵万, 森下寿文, 坂本圭, 松本主之, 鈴木康夫	クローン病診断におけるカプセル内視鏡の有用性-検証結果報告-	第95回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2018年5月12日
近藤 亨子, 大藤 さとこ, 福島 若葉, 伊藤一弥, 廣田 良夫	クローン病発症と口腔内衛生の関連: 多施設共同症例対照研究	第29回日本疫学会学術総会	東京	2019年2月1日
近藤 亨子, 大藤 さとこ, 福島 若葉, 伊藤一弥, 廣田 良夫	日本人におけるクローン病の発症関連因子 口腔内衛生との関連	第77回日本公衆衛生学会総会	福島	2018年10月25日
尾崎隼人 城代康貴 大宮直木	再発性 C.difficile 腸炎と炎症性腸疾患に対する糞便移植療法の有効性と腸内細菌叢の変化	第61回日本消化器内視鏡学会東海支部例会	名古屋国際会議場	2018年11月24日
尾崎隼人 城代康貴 大宮直木	クローン病に対する糞便移植の有用性	第55回日本小腸学会学術集会	東京ガーデンパレス	2018年10月27日
尾崎隼人 城代康貴 大宮直木他	再発性クロストリジウム・ディフィシル腸炎、炎症性腸疾患に対する糞便移植の有用性	日本消化器病学会東海支部第128回例会	三重大学病院	2018年6月16日
尾崎隼人 城代康貴 大宮直木	糞便移植の有効性と腸内細菌叢変化との関連	第104回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2018年4月22日
Koki Okahara, Dai Ishikawa, Masahito Takahashi, Shoko Ito, Masato Kamei, Tomoyoshi Shibuya, Taro Osada, Akihito Nagahara	Mucosal Immunology Course & Symposium 2018 (FV MICS2018 Fresh Frozen)	Colonization of Viable Enteric Bacteria Is Attenuated in Long-term Freezing Preservation	Oxford	2018年7月
Dai Ishikawa, Masahito Takahashi, Keiichi Haga, Shoko Ito, Koki Okahara, Tomoyoshi Shibuya, Taro Osada and Akihito Nagahara	MICS 2018	The Microbial Composition of Bacteroidetes Species in Ulcerative Colitis Is Effectively Improved by Fecal Microbial Transplantation with Pretreatment of Multiple Antibiotic Therapy	Oxford	2018年7月
岡原昂輝, 石川大, 伊藤翔子, 芳賀慶一, 高橋正倫, 澁谷智義, 長田太郎, 永原章仁	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	潰瘍性大腸炎患者における抗菌剤療法と抗菌薬併用便移植療法の治療効果についての検討	京都	2018年11月22日
角田洋一, 木内喜孝, 正宗淳	チオプリンの副作用を予測する NUDT15 遺伝子多型検査の有用性について	JDDW2018	神戸	2018年11月3日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
B Sands, T Kobayashi, J Tuttle, J Schmitz, M Durante, R Higgs, J B Canavan, R Siegel, M Ferrante	Reduction in inflammatory biomarkers in a phase 2 study of mirikizumab in patients with Moderately to Severely Active Ulcerative Colitis	ECCO 2019 Copenhagen	Bella Center	2019年3月8日
S Sagami, T Kobayashi, T Kanazawa, K Aihara, H Morikubo, R Ozaki, S Okabayashi, M Matsubayashi, A Fuchigami, H Kiyohara, M Nakano, T Hibi	Accuracy of Doppler transabdominal ultrasound in assessing disease severity and extent in IBD.	ECCO 2019 Copenhagen	Bella Center	2019年3月7日
Taku Kobayashi	1st ECCO-ESGAR Basic Imaging Workshop; Small bowel Crohn's Disease-is MRE enough? Do we still need enteroscopy?	ECCO 2019 Copenhagen	Bella Center	2019年3月6日
Mao Matsubayashi, Taku Kobayashi, shinnji Okabayashi, Ryo Ozaki, Shintaro Sagami, Hiroki Kiyohara, Ayako Fuchigami, Hiromu Morikubo, Masaru Nakano, Toshifumi Hibi	Capsule scoring of ulcerative colitis (CSUC) is useful for monitoring inactive ulcerative colitis.	Crohn's & colitis congress Las Vegas	Bellagio Las Vegas	2019年2月7日
Taku Kobayashi	Emerging Therapies in IBD "New kids on the block" the role of small molecules in IBD.	The 3rd APAGE Clinical IBD Forum Cebu 2018	ラディソンブルホテル	2018年9月22日
Taku Kobayashi	"Challenging case II"	6th annual meeting of Asian Organization for Crohn's and Colitis 2018.	上海マリオットホテル	2018年6月22日
松林真央, 小林拓, 岡林慎二, 淵上綾子, 尾崎良, 佐上晋太郎, 清原裕貴, 森久保拓, 中野雅, 日比紀文	非活動期潰瘍性大腸炎患者モニタリングにおける Capsule Scoring of Ulcerative Colitis(CSUC)の意義	第12回日本カプセル内視鏡学会学術集会	グランデはがくれ(佐賀)	2019年2月3日
細江直樹, 中野雅, 竹内健, 遠藤豊, 松岡克善, 大森鉄平, 林田真理, 水野慎大, 長沼誠, 小林拓, 吉田篤史, 中里圭宏, 金井隆典, 日比紀文, 鈴木康夫, 上野文昭, 渡辺守, 緒方晴彦	カプセル内視鏡による潰瘍性大腸炎の炎症評価スコア: Capsule Scoring of Ulcerative Colitis(CSUC)とそのValidation	第12回日本カプセル内視鏡学会学術集会	グランデはがくれ(佐賀)	2019年2月3日
佐上晋太郎, 小林拓, 中野雅, 日比紀文	クローン病の大腸内視鏡前処置中にMR エンテログラフィーを追加すると上乗せ効果は期待できるか?	第107回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	シェーンパッハ・サボ-	2018年12月16日
森久保拓, 小林拓, 尾崎良, 清原裕貴, 淵上綾子, 松林真央, 佐上晋太郎, 中野雅, 久松理一, 日比紀文	潰瘍性大腸炎における5-ASA製剤とチオプリン製剤の相互作用に関する研究	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
金沢徹雄, 佐上晋太郎, 小林拓, 相原佳那子, 林規隆, 森久保拓, 松林真央, 淵上綾子, 清原裕貴, 尾崎良, 岡林慎二, 中野雅, 日比紀文	潰瘍性大腸炎の活動性評価における腹部超音波検査の精度	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク京都	2018年11月22日
清原裕貴, 小林拓, 淵上綾子, 中野雅, 日比紀文	5-アミノサリチル酸不耐潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	京王プラザホテル	2018年11月9日
小林拓	ビギナーズセミナー3】「腸管免疫の基礎と臨床」	第46回日本臨床免疫学会総会	軽井沢プリンスホテルウエスト	2018年11月8日
Taku Kobayashi	International session 1 "Recent progress in IBD Research" Mucin depletion is a histological risk factor for clinical relapse in ulcerative colitis with endoscopically normal mucosa.	JDDW2018	神戸国際展示場	2018年11月1日
T Kobayashi, R Ozaki, T Hibi	Mucin depletion is a histological risk factor for clinical relapse in ulcerative colitis with endoscopically normal mucosa.	第60回日本消化器病学会大会	神戸コンベンションセンター	2018年11月1日
小林拓	シンポジウム1「CAPの今後の課題、高齢者や妊娠患者などの特殊症例に対するCAPの有効性と安全性」潰瘍性大腸炎に対する白血球除去療法の長期予後調査臨床研究	第39回日本アフェレーション学会	岡山コンベンションセンター	2018年10月26日
小林拓	Mechanism-based treatment strategy for IBD: How to use new medicines properly "JAK inhibitors"	FALK symposium 212	京都ホテルオークラ	2018年9月7日
中川倫夫, 西川清広, 小林拓, 浅井哲, 鮫島由規則, 鈴木康夫, 渡辺守, 日比紀文	インフリキシマブ・バイオシマラーの炎症性腸疾患を対象とした特定使用成績調査の中間報告	第104回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2018年4月19日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
小林 拓、宇田晃仁、廣居伸哉、宇田川絵里、峯山智佳、日比紀文	診察データベースを用いた本邦における潰瘍性大腸炎に対する抗 TNF- 抗体製剤の使用実態解析	第 104 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2018 年 4 月 19 日
中本貴透、小山文一、井上隆、庄雅之	潰瘍性大腸炎難治例に対するタクロリムス使用例の検討	日本消化器病学会近畿支部第 110 回例会	京都	2019 年 2 月 23 日
中本貴透、小山文一、久下博之、井上隆、中本貴透、佐々木義之、石岡興平、福岡晃平、岩佐陽介、竹井健、松本弥生、庄雅之	狭窄を伴う潰瘍性大腸炎手術症例 5 例の検討	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
小山文一、久下博之、井上隆、中本貴透、佐々木義之、石岡興平、福岡晃平、岩佐陽介、稲次直樹、吉川周作、横尾貴史、山岡健太郎、庄雅之	直腸肛門部瘻孔を合併した潰瘍性大腸炎症例の病像と外科治療	第 26 回日本消化器関連学会週間	神戸	2018 年 11 月 3 日
植田剛、小山文一、藤井久男	本邦におけるクローン病術後吻合⑥潰瘍の現状 吻合部線上潰瘍は再発病変か？	第 26 回日本消化器関連学会週間	神戸	2018 年 11 月 3 日
植田剛、小山文一、藤井久男	本邦報告例集積から見たクローン病関連直腸肛門部癌症例の特徴とサーベイランスの可能性について	第 26 回日本消化器関連学会週間	神戸	2018 年 11 月 2 日
Fujiya M, Ueno N, Kashima S, Tanaka K, Sakatani A, Moriichi K, Konishi H, Okumura T.	Probiotic-derived super-long-chain polyphosphate induces mucosal healing in patients with refractory ulcerative colitis	FALK symposium IBD and Liver: East Meets West	Kyoto	2018 年 9 月 7 日
Ando K, Fujiya M, Nomura Y, Inaba Y, Kobayashi Y, Murakami Y, Iwama T, Kunoki T, Ijiri M, Takahashi K, Ueno N, Kashima S, Moriichi K, Tanabe H, Yamada S, Nakase H, Okumura T.	The incidence of venous thromboembolism with inflammatory bowel disease in Japanese inpatients: A prospective cohort study.	AOCC2018	Shanghai	2018 年 6 月 21 日
Tanida S, Matsuoka K, Naganuma M, Kitamura K, Matsui T, Arai M, Fujiya M, Horiki N, Nebiki H, Kinjo F, Miyazaki T, Matsumoto T, Esaki M, Mitsuyama K, Saruta M, Ido A, Hojo S, Takenaka O, Oketani K, Imai T, Tsubouchi H, Hibi T, Kanai T.	Multiple ascending dose, open-label, phase 1/2 study of E6011, an anti-fractalkine monoclonal antibody, to investigate the safety and clinical response in patients with Crohn's disease	DDW2018	Washington D.C.	2018 年 6 月 2 日
Fujiya M.	Probiotic-derived small molecules: applications for inflammatory gut diseases and cancers	Seminar in Department of Pediatrics University of California Davis	Sacramento	2018 年 6 月 1 日
藤谷幹造	ランチョンセミナー6「IBD 治療の課題と新薬への期待」	第 124 回日本消化器病学会北海道支部例会、第 118 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会	札幌	2019 年 3 月 3 日
佐藤允洋、上野伸展、藤谷幹造、奥村利勝、久野木建仁、佐々木貴弘、岩間琢哉、高橋慶太郎、村上雄紀、嘉島伸、盛一健太郎、安藤勝祥、田邊裕貴、水上裕輔	早期発見が可能であったクローン病を背景とした colitic cancer の 1 例	第 118 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会	札幌	2019 年 3 月 3 日
上野伸展、小林祐、村上雄紀、岩間琢哉、久野木健仁、佐々木貴弘、高橋慶太郎、安藤勝祥、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹造、奥村利勝	クローン病における MR-enterography と小腸カプセル内視鏡の相関性と最適化に関する検討	第 12 回日本カプセル内視鏡学会学術集会	佐賀	2019 年 2 月 3 日
藤谷幹造、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、高後 裕、仲瀬裕志、山田 聡、田中一之	炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する臨床試験	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 18 日
江崎幹宏、松本主之、鳥巢剛弘、梅野淳嗣、平野敦士、冬野雄太、平井郁仁、二見喜太郎、中村志郎、池内浩基、渡辺憲治、大宮直木、中村正直、内藤裕二、仲瀬裕志、松浦 稔、藤谷幹造、角田洋一、大森鉄平、飯島英樹、平岡佐規子、蔵原晃一、金城 徹、金城福則、芦塚伸也、山本章二郎、竹島史直、光山慶一、猿田雅之、石川 大、澁谷智義、桜庭裕丈、小山文一、久松理一、細江直樹、緒方晴彦、長沼 誠、金井隆典、小林 拓、日比紀文、長堀正和、渡辺 守、竹内 健、松岡克善、鈴木康夫	クローン病術後再発に関するカプセル内視鏡評価の意義に関する検討	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 17 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
鈴木康夫、竹内 健、長堀正和、藤谷幹造、中村志郎、穂刈量太、渡邊知佳子、藤井久男、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、馬場重樹、江崎幹宏、加藤 順、長沼 誠、畑 啓介、新井勝大	Web を主体とした患者・家族への情報発信と一般医の啓発・教育活動:「炎症性腸疾患患者の就労について Q&A」	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度 第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 17 日
鈴木康夫、竹内 健、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、辻川知之、渡辺 守、長堀正和、松岡克善、高後 裕、蘆田知史、藤谷幹造、上野伸典、安藤勝祥、稲場勇平、中村志郎、渡辺憲治、福島浩平、松井敏幸、平井郁仁、穂刈量太、金井隆典、長沼 誠、藤井久男、横山 薫、木村英明、江崎幹宏	IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度 第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 17 日
渡辺憲治、松本主之、仲瀬裕志、久松理一、平井郁仁、小林清典、国崎玲子、長堀正和、竹内 健、大藤さとこ、福島若葉、梁井俊一、林田真理、稲場勇平、藤谷幹造、櫻庭裕丈、角田洋一、勝野達郎、大森鉄平、小林 拓、秋山純一、本田 稔、佐藤 公、佐々木誠人、谷田諭史、加賀谷尚史、馬場重樹、安藤 朗、深田憲将、岡崎和一、細見周平、湯川知洋、鎌田紀子、山上博一、宮崎孝子、樋田信幸、中村志郎、松浦 稔、平田 敬、石田哲也、松本吏弘、金城福則、金城 徹、上野義隆、田中信治、渡辺知佳子、穂刈量太、高橋素真、進士明宏、北村和哉、辻川知之、山下真幸、長沼 誠、櫻井俊之、猿田雅之、田中浩紀、本谷 聡、邊見慎一郎、宮川一平、田中良哉、日暮琢磨、中島 淳、桐野洋平、水木信、鈴木康夫、上野文昭、日比紀文、渡辺 守	特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為比較試験 Castle Study : 国内多施設共同試験	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度 第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 17 日
角田洋一、木内喜孝、中村志郎、高川哲也、花井洋行、池谷賢太郎、櫻庭裕丈、西田淳史、佐々木誠人、岡庭紀子、久松理一、小林拓、仲瀬 裕志、石黒 陽、篠崎 大、長沼 誠、平岡佐規子、荒木寛司、佐々木悠、志賀永嗣、本谷 聡、松岡克善、藤谷幹造、佐藤雄一郎、桂田武彦、梁井俊一、穂刈量太、石原俊治、新井勝大、野口光徳、中川倫夫、松浦 稔、遠藤克哉、諸井林太郎、黒羽正剛、金澤 義文、志賀永嗣、安藤 朗、下瀬川 徹、正宗 淳、鈴木康夫	チオプリン不耐症を判別する NUDT15 遺伝子検査の開発を軸とした炎症性腸疾患治療に関する遺伝子マーカーの探索と臨床応用研究 (MENDEL Study)	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度 第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 17 日
小山文一、植田 剛、藤井久男、杉田 昭、池内浩基、福島浩平、畑 啓介、荒木俊光、板橋道朗、篠崎 大、楠 正人、小金井一隆、内野 基、渡辺和宏、品川貴秀、高橋賢一、根津理一郎、橋本可成、舟山裕士、水島恒和、飯島英樹、山本博徳、加藤 順、小林 拓、藤谷幹造、佐々木誠人、松岡克善、竹中健人、田中信治、上野義隆、東 大二郎、二見喜太郎	クローン病術後吻合部潰瘍に関する調査研究	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度 第 2 回総会	東京	2019 年 1 月 17 日
安藤勝祥、藤谷幹造、小西弘晃、上野伸展、奥村 利勝	腸炎モデルマウスにおける RNA 結合蛋白 hnRNP A1 の腸管粘膜修復作用	第 55 回日本消化器免疫学会	福岡	2018 年 12 月 8 日
藤谷幹造、奥村利勝	ワークショップ 1 乳酸菌由来長鎖ポリリン酸による腸バリア機能増強作用と新規治療への応用	第 46 回日本潰瘍学会	名古屋	2018 年 12 月 1 日
安藤 勝祥、藤谷 幹造、奥村 利勝	ワークショップ 「消化管粘膜障害・修復研究の最前線」小腸障害モデルマウスにおける RNA 結合蛋白 hnRNP A1 の粘膜修復作用	第 46 回日本潰瘍学会	名古屋	2018 年 12 月 1 日
安藤勝祥、小林裕、村上雄紀、岩間琢哉、佐々木貴弘、久野木健仁、高橋慶太郎、上野伸展、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹造、奥村利勝	手術前後のサルコペニア・内臓脂肪量の変化とクローン病術後経過に関する検討	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
小林裕、上野伸展、村上雄紀、岩間琢哉、久野木健仁、佐々木貴弘、高橋慶太郎、安藤勝祥、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹造、奥村利勝	早期発見が可能であったクローン病を背景とした Colitic cancer の 1 例	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
村上雄紀、上野伸展、小林裕、岩間琢哉、久野木健仁、佐々木貴弘、高橋慶太郎、安藤勝祥、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹造、奥村利勝	脾腫による胃静脈瘤形成および汎血球減少を呈したクローン病の一例	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
上野伸展、藤谷幹造、奥村利勝	顆粒球除去療法(GMA)の効果予測における便中カルプロテクチン測定の有用性	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018年11月22日
藤谷幹造	乳酸菌由来抗腫瘍分子の同定と作用機序解析	第14回日本食品免疫学会2018年度大会	東京	2018年11月15日
小林 裕、井尻学見、盛一健太郎、齊藤成亮、岩間琢哉、高橋慶太郎、安藤勝祥、野村好紀、上野伸展、嘉島 伸、藤谷幹造、奥村利勝	通常内視鏡およびAFIによる潰瘍性大腸炎の再燃予測	JDDW2018(第96回日本消化器内視鏡学会総会)	神戸	2018年11月3日
藤谷幹造、盛一健太郎、奥村利勝	シンポジウム6「炎症性腸疾患における内視鏡的重症度分類とその意義」通常・拡大観察、AFIによる潰瘍性大腸炎の重症度評価	JDDW2018(第96回日本消化器内視鏡学会総会)	神戸	2018年11月2日
安藤勝祥、小林裕、村上雄紀、佐藤裕基、岩間琢哉、久野木健仁、高橋慶太郎、河端秀賢、林明宏、上野伸展、後藤拓磨、嘉島伸、笹島順平、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹造、奥村利勝	内臓脂肪と腸腰筋筋肉量の変化からみたクローン病術後長期経過の検討	JDDW2018(第60回日本消化器病学会大会)	神戸	2018年11月1日
上野伸展、藤谷幹造、奥村利勝	統合プログラム2(W)「腸内細菌叢の制御による消化器疾患の治療の試み」菌由来活性物質である長鎖ポリリン酸の潰瘍性大腸炎患者に対する臨床試験	JDDW2018	神戸	2018年11月1日
嘉島伸、小林裕、岩間拓哉、高橋慶太郎、安藤勝祥、上野伸展、盛一健太郎、藤谷幹造、奥村利勝	炎症性腸疾患診療における通院距離と入院頻度・期間および手術頻度との関連性	JDDW2018(第60回日本消化器病学会大会)	神戸	2018年11月1日
藤谷幹造	通常・拡大・自家蛍光内視鏡およびMRIによる炎症性腸疾患の重症度診断	第36回日本大腸検査学会総会	岩手	2018年10月13日
藤谷幹造	細菌由来抗腫瘍物質の同定と抗腫瘍作用の解析	平成30年度北海道腸内細菌叢研究会 研究発表会	札幌	2018年10月4日
久野木健仁、安藤勝祥、田邊裕貴、小林裕、村上雄紀、岩間琢哉、高橋慶太郎、上野伸展、嘉島伸、盛一健太郎、水上裕輔、藤谷幹造、奥村利勝、小野裕介	Crohn病に合併した痔瘻瘻の一例 -遺伝子解析の結果も含めて-	第123回日本消化器病学会北海道支部例会	札幌	2018年9月23日
鈴木康夫、竹内 健、松岡克善、渡辺 守、長堀正和、藤谷幹造、中村志郎、穂刈量太、藤井久男、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、平井郁仁、渡辺憲治、木村英明、長沼 誠、横山 薫、新井勝大	Webを主体とした患者・家族への情報発信と一般医の啓発・教育活動	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
鈴木康夫、竹内 健、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、辻川 知之、渡辺 守、長堀正和、松岡克善、高後 裕、蘆田知史、○藤谷幹造、上野伸典、安藤勝祥、稲場勇平、中村志郎、渡辺憲治、福島浩平、松井敏幸、平井郁仁、穂刈量太、金井隆典、長沼 誠、藤井久男、横山 薫、木村英明	IBDを専門とする消化器医育成プログラムの開発	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
藤谷幹造、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、高後 裕、仲瀬裕志、山田 聡、田中一之	炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する研究	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
小山文一、植田 剛、藤井久男、杉田 昭、池内浩基、福島浩平、畑 啓介、荒木俊光、板橋道朗、篠崎 大、楠 正人、小金井一隆、内野 基、渡辺和宏、品川貴秀、高橋賢一、根津理一郎、橋本可成、舟山裕士、水島恒和、飯島英樹、山本博徳、加藤 順、小林 拓、藤谷幹造、佐々木誠人、松岡克善、竹中健人、田中信治、上野義隆、東大二郎、二見喜太郎	クローン病術後吻合部潰瘍に関する調査研究	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
江崎幹宏、松本主之、鳥巢剛弘、梅野淳嗣、平野敦士、冬野雄太、平井郁仁、二見喜太郎、中村志郎、池内浩基、渡辺憲治、大宮直木、中村正直、内藤裕二、仲瀬裕志、松浦 稔、藤谷幹造、角田洋一、大森鉄平、飯島英樹、平岡佐規子、蔵原晃一、金城 徹、金城福則、芦塚伸也、山本章二郎、竹島史直、光山慶一、猿田雅之、石川 大、澁谷智義、桜庭裕丈、小山文一、久松理一、細江直樹、緒方晴彦、長沼 誠、金井隆典、小林 拓、日比紀文、長堀正和、渡辺 守、竹内 健、松岡克善、鈴木康夫	クローン病術後再発に関するカプセル内視鏡評価の意義に関する検討	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
渡辺憲治、松本主之、仲瀬裕志、久松理一、平井郁仁、小林清典、国崎玲子、長堀正和、竹内 健、大藤さとこ、福島若葉、梁井俊一、稲場勇平、藤谷幹造、櫻庭裕丈、角田洋一、勝野達郎、大森鉄平、小林 拓、秋山純一、本田 稔、佐藤 公、佐々木誠人、谷田諭史、加賀谷尚史、馬場重樹、安藤 朗、深田憲将、岡崎和一、細見周平、湯川知洋、鎌田紀子、山上博一、宮寄孝子、樋田信幸、中村志郎、松浦 稔、平田 敬、石田哲也、松本吏弘、金城福則、金城 徹、上野義隆、田中信治、渡辺知佳子、穂苅量太、高橋索真、進士明宏、北村和哉、辻川知之、山下真幸、長沼 誠、猿田雅之、本谷 聡、邊見慎一郎、宮川一平、田中良哉、水木信久、鈴木康夫、上野文昭、日比紀文、渡辺 守	特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験 Castle Study : 国内多施設共同試験	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
角田洋一、木内喜孝、中村志郎、高川哲也、花井洋行、池谷賢太郎、櫻庭裕丈、西田淳史、佐々木誠人、岡庭紀子、久松理一、小林拓、小野寺 馨、石黒 陽、篠崎 大、長沼誠、平岡佐規子、荒木寛司、佐々木悠、志賀永嗣、本谷 聡、小野寺基之、松岡克善、藤谷幹造、佐藤雄一郎、桂田武彦、梁井俊一、穂苅量太、石原俊治、新井勝大、野口光徳、中川倫夫、加藤 順、杉田 昭、松浦 稔、遠藤克哉、内藤健夫、諸井林太郎、黒羽正剛、木村智哉、金澤 義丈、安藤 朗、鈴木康夫、下瀬川徹	チオプリン不耐症を判別する NUDT15 遺伝子検査の開発を軸とした炎症性腸疾患治療に関する遺伝子マーカーの探索と臨床応用研究 (MENDEL Study)	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
藤谷幹造、上野伸展、嘉島 伸、田中一之、坂谷 慧、垂石正樹、奥村利勝	乳酸菌由来分子を用いた新規炎症性腸疾患治療薬の開発	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会	東京	2018年7月27日
上野伸展、小林裕、岩間琢哉、高橋慶太郎、安藤勝祥、嘉島伸、盛一健太郎、藤谷幹造、鳥本悦宏、奥村利勝	クローン病発症後 11 年で発生した Colitic cancer の一例	第16回日本臨床腫瘍学会 学術集会	神戸	2018年7月19日
上野伸展、藤谷幹造、奥村利勝	ワークショップ4「カプセル内視鏡診療の現状と将来」クローン病の治療戦略におけるカプセル内視鏡の有用性と適正な使用法の検討	第95回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2018年5月10日
Hosoe N, Nakano M, Takeuchi K, Endo Y, Matsuoka K, Abe T, Omori T, Hayashida M, Kobayashi T, Yoshida A, Mizuno S, Yoshihiro N, Naganuma M, Kanai T, Watanabe M, Ueno F, Suzuki Y, Hibi T, Ogata H.	Developing a Colon Capsule Endoscopy Score to Assess the Severity of Ulcerative Colitis: the Capsule Scoring of Ulcerative Colitis (CSUC)	DDW2018	Washington D.C.	2018年6月3日
Takabayashi K, Hosoe N, Ishikawa K, Horie T, Miyanaga R, Fukuhara S, Kimura K, Mizuno S, Naganuma M, Ogata H, Kanai T	Clinical Utility of Ultra-thin Single-Balloon Enteroscopy; a Feasibility Study	DDW2018	Washington D.C.	2018年6月3日
高林 馨、木村 佳代子、細江 直樹、緒方晴彦、金井 隆典	クローン病に適したシングルバルーン内視鏡の選択(シンポジウム)	第107回日本消化器内視鏡学会関東地方会	東京	2018年12月16日
細江 直樹、中野 雅、緒方 晴彦	大腸カプセル内視鏡スコア (Capsule Scoring of Ulcerative Colitis: CSUC) による潰瘍性大腸炎の炎症評価 (開発から Validation まで) (シンポジウム)	JDDW2018	神戸	2018年11月2日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
細江 直樹, 木村 佳代子, 高林 馨, 長沼 誠, 關 里和, 久松 理一, 緒方 晴彦, 金井 隆典	当院における Chronic enteropathy associated with SLCO2A1 gene(CEAS)症例の特徴	第 56 回日本小腸学会学術集会	東京	2018 年 10 月 27 日
高林 馨, 細江 直樹, 緒方 晴彦	新型細径シングルバルーン内視鏡の有用性(ワークショップ)	第 95 回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2018 年 5 月 12 日
細江 直樹, 緒方 晴彦, 金井 隆典	潰瘍性大腸炎患者に対する大腸カプセル内視鏡検査 前処置、運用法を含めて(ワークショップ)	第 95 回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2018 年 5 月 10 日
Kitamoto H, Yamamoto S, Matsuura M, Honzawa Y, Yamada S, Okabe M, Seno H.	Advance of medical therapies may improve the outcome of ulcerative colitis with cytomegalovirus infection.	The 14th Congress of European Crohn 's and Colitis Organization	Copenhagen	2019 年 3 月 8 日
Okabe M, Matsuura M, Yamamoto S, Yamada S, Kitamoto H, Honzawa Y, Seno H.	Efficacy and safety of thiopurine and allopurinol cotherapy in thiopurine-naive Japanese UC patients.	The 6th Annual Meeting of Asian Organization for Crohn 's & Colitis	Shanghai	2018 年 6 月 23 日
Honzawa Y, Matsuura M, Yamamoto S, Okabe M, Kitamoto H, Yamada S, Seno H.	Endoscopic findings to predict therapeutic efficacy of anti-TNF agents on patients with ulcerative colitis.	The 6th Annual Meeting of Asian Organization for Crohn 's & Colitis	Shanghai	2018 年 6 月 23 日
Kitamoto H, Yamamoto S, Honzawa Y, Yamada S, Okabe M, Seno H, Matsuura M.	Impact of advance in medical therapies on clinical outcome in patients with ulcerative colitis concomitant cytomegalovirus infection.	The 6th Annual Meeting of Asian Organization for Crohn 's & Colitis	Shanghai	2018 年 6 月 23 日
松浦 稔, 山田 聡, 小畑寛純, 粉川隆文.	Bio ナイーブ潰瘍性大腸炎におけるチオプリン製剤の長期治療成績 - 京滋多施設共同研究からの報告 -	日本消化器学会近畿支部 第 110 回例会	京都	2019 年 2 月 23 日
北本博規, 松浦 稔, 山本修司, 妹尾 浩.	当院における難治性潰瘍性大腸炎に対する Golimumab の使用経験 .	日本消化器学会近畿支部 第 110 回例会	京都	2019 年 2 月 23 日
松浦 稔.	IBD の治療薬 - 抗 TNF 抗体療法	日本炎症性腸疾患学会 教育セミナー	京都	2018 年 11 月 23 日
山田 聡, 山本修司, 松浦 稔, 北本博規, 岡部 誠, 本澤有介, 妹尾 浩.	活動期潰瘍性大腸炎の大腸粘膜における Epstein-Barr virus 再活性化についての検討.	第 9 回日本炎症性腸疾患学会	京都	2018 年 11 月 22 日
北本博規, 松浦 稔, 岡部 誠, 山田 聡, 本澤有介, 山本修司, 妹尾 浩.	サイトメガロウイルス再活性化を伴った潰瘍性大腸炎の大腸内視鏡所見と臨床的背景に関する検討.	第 9 回日本炎症性腸疾患学会	京都	2018 年 11 月 22 日
松浦 稔, 山本修司, 妹尾 浩.	Bio ナイーブ Crohn 病に対するステロイドおよびチオプリン製剤による早期強化療法 (Accelerated step-up) の長期治療成績 .	第 26 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2018)	神戸	2018 年 11 月 3 日
松浦 稔.	クローン病診療の現状と課題 - 当院における治療適正化とその工夫 -	第 120 回日本消化器内視鏡学会中国支部例会	米子	2018 年 7 月 1 日
Maeyama Y, Mitsuyama K, Yoshioka S, Kawano H, Tsuruta O, Torimura T	Prediction of Tumor Grade and Invasion Depth of Colorectal Tumors Through The Scoring of Narrow-Bsd Imaging Findings	DDW-2018	Walter E. Washington Convention Center	2018 年 6 月 2 日
長沼 誠, 光山慶一, 金井隆典	治療抵抗性潰瘍性大腸炎に対する生薬青黛の有用性	第 46 回日本潰瘍学会	ウインクあいち	2018 年 12 月 1 日
水落建輝, 新井勝大, 工藤孝広, 南部隆亮, 田尻 仁, 青松友樹, 阿部直紀, 垣内俊彦, 橋本邦生, 十河 剛, 高橋美智子, 恵谷ゆり, 高木祐吾, 小西健一郎, 石原 潤, 樽井俊介, 光山慶一	新規血清マーカー ACP353 の小児クローン病診断に対する有用性: 前方視的多施設研究	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018 年 11 月 22 日
衣笠哲史, 吉田直裕, 吉村哲広, 桑木光太郎, 吉岡慎一郎, 吉田武史, 溝部智亮, 光山慶一, 藤田文彦, 赤木由人	潰瘍性大腸炎患者術後 QOL 評価方法の検討 - 便中カルプロテクチン測定の意味 -	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018 年 11 月 22 日
畑 啓介, 渡邊聡明, 味岡洋一, 光山慶一, 渡辺憲治, 花井洋行, 仲瀬裕志, 国崎玲子, 松田圭二, 岩切龍一, 樋田信幸, 田中信治, 竹内義明, 大塚和朗, 村上和成, 小林清典, 岩男 泰, 長堀正和, 飯塚文瑛, 五十嵐正広, 平田一郎, 工藤進英, 松本主之, 上野文昭, 渡辺 玄, 池上雅博, 伊東陽子, 大庭幸治, 井上永介, 友次直輝, 武林 亨, 杉原健一, 鈴木康夫, 渡辺 守, 日比紀文	潰瘍性大腸炎合併大腸癌サーベイランスにおける狙撃生検とランダム生検のランダム化比較試験	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018 年 11 月 22 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
山崎 博、今井徹朗、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、吉岡慎一郎、光山慶一、深水 圭、鳥村拓司	潰瘍性大腸炎に対する single-needle 法を用いた血球成分除去療法 (GCAP/LCAP)の有用性	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018年11月22日
森田 俊、吉岡慎一郎、山崎 博、荒木俊博、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、鶴田 修、光山慶一、鳥村拓司	活動期潰瘍性大腸炎患者に対するブデノニド注腸フォーム剤の有用性の検討	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018年11月22日
吉岡慎一郎、平井郁仁、江崎幹宏、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、山崎 博、鶴田 修、光山慶一、鳥村拓司	各種腸疾患における ACP353(Anti-Crohn's disease peptide No.353)血中濃度の測定：多施設共同研究	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018年11月22日
荒木俊博、山崎 博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、吉岡慎一郎、小林 智、光山慶一、鳥村拓司	ラット TNBS 大腸潰瘍モデルにおける自己組織化ハイドロゲルの有用性の検討	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018年11月22日
吉村哲広、桑木光太郎、水落建輝、吉岡慎一郎、山内亨介、森 敦、森田 俊、荒木俊博、光山慶一、鳥村拓司	若年炎症性腸疾患患者における便中カルプロテクチンの有用性	第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会	メルパルク 京都	2018年11月22日
菅原脩平、小林起秋、後藤諒介、深水 航、柴田 翔、渡邊裕次郎、山田康生、上野恵里奈、秋山哲司、河野弘志、光山慶一、鳥村拓司、鶴田 修	腹痛を契機に診断された精巣摘出後の seminoma の一例	第112回日本消化器病学会九州支部例会 第106回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	城山ホテル 鹿児島	2018年11月9日
吉岡慎一郎、福永秀平、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、岡部義信、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	当院でのクローン病小腸病変診断マネージメントにおける小腸内視鏡検査の有用性	第112回日本消化器病学会九州支部例会 第106回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	城山ホテル 鹿児島	2018年11月9日
渡邊裕次郎、河野弘志、上野恵里奈、伊藤陽平、山田康正、柴田 翔、長 知徳、深水 航、後藤諒介、秋山哲司、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	腸閉塞に対するガストログランフィン腸造影の有用性の検討	26th JDDW (第60回日本消化器病学会大会)	神戸コンベンションセンター	2018年11月1日
森 敦、吉岡慎一郎、山崎 博、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、福永秀平、山内亨介、桑木光太郎、鶴田 修、光山慶一、鳥村拓司	当院でゴリムマブを使用した潰瘍性大腸炎患者の臨床背景とその効果	26th JDDW (第60回日本消化器病学会大会)	神戸コンベンションセンター	2018年11月1日
山内亨介、荒木俊博、吉村哲広、森 敦、桑木光太郎、吉岡慎一郎、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	Nivolumab 投与後に大腸炎が認められた当院3症例の検討	26th JDDW (第60回日本消化器病学会大会)	神戸コンベンションセンター	2018年11月1日
吉岡慎一郎、光山慶一、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、福永秀平、山内亨介、山崎 博、桑木光太郎、鶴田 修、荒木靖三、鳥村拓司	クローン病新規バイオマーカーACP353はインフリキシマブ治療と腸管切除に関連する	26th JDDW (第60回日本消化器病学会大会)	神戸コンベンションセンター	2018年11月1日
吉村哲広、桑木光太郎、吉岡慎一郎、山内亨介、森 敦、森田 俊、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	クローン病での経口デブソニド製剤の臨床的効果の検討	第43回日本大腸肛門病学会九州地方会、第34回九州ストーマリハビリテーション研究会	電気ビル共創館	2018年10月6日
草場喜雄、鶴田 修、永田 務、徳安秀紀、大内彬弘、向笠道太、光山慶一、鳥村拓司	当院における Cold polypectomy の現状と今後	第43回日本大腸肛門病学会九州地方会、第34回九州ストーマリハビリテーション研究会	電気ビル共創館	2018年10月6日
向笠道太、鶴田 修、永田 務、徳安秀紀、大内彬弘、草場喜雄、光山慶一、鳥村拓司	抗血栓薬内服の有無における大腸 ESD 後出血の検討	第43回日本大腸肛門病学会九州地方会、第34回九州ストーマリハビリテーション研究会	電気ビル共創館	2018年10月6日
福永秀平、吉岡慎一郎、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、秋葉 純、衣笠哲史、赤木由人、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	当院で経験した炎症性腸疾患関連腫瘍の特徴とサーベイランス内視鏡の実際	第43回日本大腸肛門病学会九州地方会、第34回九州ストーマリハビリテーション研究会	電気ビル共創館	2018年10月6日
草場喜雄、鶴田 修、森田 拓、中根智幸、永田 務、徳安秀紀、大内彬弘、福永秀平、火野坂淳、向笠道太、光山慶一、鳥村拓司	当院における Cold polypectomy の現状と今後	第26回日本大腸検査学会九州支部会	アクロス福岡	2018年8月18日
山崎 博、今井徹朗、荒木俊博、森田 俊、吉村哲広、森 敦、山内亨介、桑木光太郎、吉岡慎一郎、光山慶一	潰瘍性大腸炎に対するシングルニードル法を用いた GMA 療法についての検討	第13回九州消化器 GCAP 療法研究会	ホテルセントラザ博多	2018年6月30日
後藤諒介、深水 航、長 知徳、柴田 翔、渡邊裕次郎、山田康正、伊藤陽平、上野恵里奈、河野弘志、秋山哲司、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	プロトンポンプ阻害薬長期投与中に増大した胃底腺ポリープの一例	第111回日本消化器病学会九州支部例会、第105回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	北九州国際会議場	2018年6月8日
中根智幸、向笠道太、進藤洋一郎、火野坂淳、森田 拓、永田 務、徳安秀紀、草場喜雄、秋葉 純、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	早期胃内分泌細胞癌の一例	第111回日本消化器病学会九州支部例会、第105回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	北九州国際会議場	2018年6月8日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
永田 務、鶴田 修、草場喜雄、森田 拓、中根智幸、大内彬弘、徳安秀紀、進藤洋一郎、火野坂淳、向笠道太、光山慶一、鳥村拓司	回腸末端腫瘍に対して ESD を施行した 1 例	第 111 回日本消化器病学会九州支部例会、第 105 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	北九州国際会議場	2018 年 6 月 8 日
福永秀平、吉岡慎一郎、荒木俊博、森田 俊、吉村哲弘、森 敦、山内亨介、山崎 博、桑木光太郎、岡部義信、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	ショート型シングルバルーン内視鏡を用いた小腸病変診断の有用性	第 95 回日本消化器内視鏡学会総会	グランドプリンスホテル新高輪 国際館バミール	2018 年 5 月 10 日
山内亨介、荒木俊博、吉村哲広、森 敦、桑木光太郎、吉岡慎一郎、光山慶一、鶴田 修、鳥村拓司	当院の炎症性腸疾患合併妊娠症例における治療と経過	第 104 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2018 年 4 月 19 日
岡野 荘、酒匂美奈子、吉村直樹、高添正和	内視鏡的粘膜治療を認める潰瘍性大腸炎における組織学的治療の有無と臨床的所見の検討	第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	京都	2018 年 11 月 22 日
吉村直樹、酒匂美奈子、高添正和	潰瘍性大腸炎におけるバイオシミラーの有効性と安全性の検討 I	第 73 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018 年 11 月 9 日
岡野 荘、酒匂美奈子、吉村直樹、高添正和	巨大結腸症を呈した重症・劇症潰瘍性大腸炎に対する内科治療の有効性と限界の検討	第 73 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018 年 11 月 9 日
酒匂美奈子、吉村直樹、高添正和	クローン病におけるインフリキシマブの効果減弱症例に対する増量の効果と難治例に対する減量・期間短縮投与	第 104 回日本消化器病学会総会	東京	2018 年 4 月 21 日
岡野 荘、酒匂美奈子、吉村直樹、高添正和	活動期潰瘍性大腸炎に対する新規 5-ASA 製剤リアルダの有効性の検討	第 104 回日本消化器病学会総会	東京	2018 年 4 月 20 日
K. Watanabe, M. Esaki, S. Oka, F. Shimamoto, M. Nishishita, T. Fukuchi, S. Fujii, F. Hirai, K. Kakimoto, T. Inoue, N. Hida, H. Kashida, K. Takeuchi, N. Ohmiya, M. Saruta, S. Saito, Y. Saito, S. Tanaka, Y. Ajioka, H. Tajiri	The detection with targeted biopsy and characterization of neoplastic lesions by magnifying chromoendoscopy and NBI in surveillance colonoscopy of patients with ulcerative colitis: a sub-analysis of the Navigator Study	14th Congress of European Crohn's and Colitis Organisation	コペンハーゲン	2019 年 3 月 8 日
T. Sato, R. Koshiba, K. Kojima, K. Fujimoto, M. Kawai, K. Kamikoduru, Y. Yokoyama, T. Takagawa, M. Uchino, N. Hida, K. Watanabe, H. Miwa, H. Ikeuchi, S. Nakamura	Risk factors and clinical characteristics for Pneumocystis jirovecii pneumonia in Japanese patients with ulcerative colitis	14th Congress of European Crohn's and Colitis Organisation	コペンハーゲン	2019 年 3 月 8 日
Y. Yokoyama, K. Watanabe, K. Kojima, R. Koshiba, K. Fujimoto, T. Sato, M. Kawai, K. Kamikozuru, T. Takagawa, T. Miyazaki, N. Hida, S. Nakamura	Investigations of the characteristics and efficacy of anti-TNF agents for optimising treatment in paediatric patients with new-onset Crohn's disease	14th Congress of European Crohn's and Colitis Organisation	コペンハーゲン	2019 年 3 月 8 日
T. Miyazaki, K. Watanabe, K. Kojima, R. Koshiba, K. Fujimoto, T. Sato, M. Kawai, K. Kamikozuru, T. Takagawa, Y. Yokoyama, N. Hida, S. Nakamura	Endoscopic features for loss of response in patients with Crohn's disease who were treated with infliximab by top-down strategy	14th Congress of European Crohn's and Colitis Organisation	コペンハーゲン	2019 年 3 月 8 日
N. Hida, K. Watanabe, T. Miyazaki, Y. Yokoyama, M. Kawai, T. Takagawa, K. Kamikozuru, T. Sato, K. Fujimoto, R. Koshiba, K. Kojima, S. Nakamura	The initial trough concentration at 36 h after starting tacrolimus is important for the personalised medicine strategy in patients with ulcerative colitis	14th Congress of European Crohn's and Colitis Organisation	コペンハーゲン	2019 年 3 月 8 日
T. Chohno, K. Watanabe, T. Minagawa, R. Kuwahara, Y. Horio, H. Sasaki, T. Bando, M. Uchino, H. Ikeuchi	Long-term prognosis and predictive factors for surgical treatment of intestinal lesions in patients with Behcet's disease	14th Congress of European Crohn's and Colitis Organisation	コペンハーゲン	2019 年 3 月 8 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Kenji Watanabe, Reo Kawano, Masakazu Nishishita, Fumio Shimamoto, Takumi Fukuchi, Motohiro Esaki, Shiro Oka, Shigehiko Fujii, Fumihito Hirai, Kazuki Kakimoto, Takuya Inoue, Ryoichi Nozaki, Hiroshi Kashida, Ken Takeuchi, Naoki Ohmiya, Masayuki Saruta, Shoichi Saito, Yutaka Saito, Shinji Tanaka, Yoichi Ajioka, Hisao Tajiri	Relevant factors and significant endoscopic findings for detecting UC-associated neoplasms using pancolonoscopic NBI surveillance colonoscopy: a sub-analysis of Navigator Study	2018 Advances in Inflammatory Bowel Diseases	オーランド	2018年12月15日
Kenji Watanabe	Management of colorectal dysplasia in IBD	APDW2018, Recent advances in radiologic and endoscopic monitoring of IBD	ソウル	2018年11月18日
Kenji Watanabe, Reo Kawano, Masakazu Nishishita, Fumio Shimamoto, Takumi Fukuchi, Motohiro Esaki, Shiro Oka, Shigehiko Fujii, Fumihito Hirai, Kazuki Kakimoto, Takuya Inoue, Ryoichi Nozaki, Hiroshi Kashida, Ken Takeuchi, Naoki Ohmiya, Masayuki Saruta, Shoichi Saito, Yutaka Saito, Shinji Tanaka, Yoichi Ajioka, Hisao Tajiri	Relevant Factors and Significant Endoscopic Findings for Detecting UC-Associated Neoplasms Using Pancolonoscopic NBI Surveillance Colonoscopy: A Sub-Analysis of Navigator Study	American College of Gastroenterology 2018 Annual Scientific Meeting	Philadelphia	2018年10月9日
Tetsuya Takagawa, Yoishi Kakuta, Ayako Fujimori, Kentaro Kojima, Ryoji Koshiba, Koji Fujimori, Toshiyuki Sato, Mikio Kawai, Koji Kamikozuru, Yoko Yokoyama, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Kazutoshi Hori, Hiroki Ikeuchi, Shiro Nakamura	Treatment outcome of thiopurines in patients with ulcerative colitis who were heterozygous for NUDT15 R139C (C/T)	FALK Symposium 212, IBD and Liver: East Meets West	京都	2018年9月7日
Yoko Yokoyama, Kenji Watanabe, Koji Kamikozuru, Ayako Fujimori, Toshiyuki Sato, Ryoji Koshiba, Koji Fujimoto, Mikio Kawai, Tetsuya Takagawa, Yuko Kita, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Shiro Nakamura	Efficacy and related issues of cytapheresis in elderly patients with ulcerative colitis	FALK Symposium 212, IBD and Liver: East Meets West	京都	2018年9月7日
Ayako Fujimori, Kenji Watanabe, Yoko Yokoyama, Ryoji Koshiba, Koji Fujimoto, Toshiyuki Sato, Mikio Kawai, Tetsuya Takagawa, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Shiro Nakamura	Clinical features of Ulcerative Colitis complicated with Autoimmune hepatitis: A Case Series in Japan	6th Annual Meeting of the Asian Organization for Crohn's and Colitis	上海	2018年6月23日
Yoko Yokoyama, Kenji Watanabe, Koji Kamikozuru, Toshiyuki Sato, Ayako Fujimori, Ryoji Koshiba, Koji Fujimoto, Mikio Kawai, Tetsuya Takagawa, Yuko Kita, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Shiro Nakamura	Efficacy and related issues of cytapheresis in elderly patients with ulcerative colitis	6th Annual Meeting of the Asian Organization for Crohn's and Colitis	上海	2018年6月23日
Kenji Watanabe, Masakazu Nishishita, Fumio Shimamoto, Takumi Fukuchi, Motohiro Esaki, Yasuharu Okamoto, Yuji Maehata, Shiro Oka, Shigehiko Fujii, Fumihito Hirai, Toshiyuki Matsui, Kazuki Kakimoto, Toshihiko Okada, Takuya Inoue, Nobuyuki Hida, Ryoichi Nozaki, Toshiharu Sakurai, Hiroshi Kashida, Ken Takeuchi, Naoki Ohmiya, Masayuki Saruta, Shoichi Saito, Yutaka Saito, Shiro Nakamura, Shinji Tanaka, Yasuo Suzuki, Yoichi Ajioka, Hisao Tajiri	Relevant factors and significant endoscopic findings for detecting UC-associated neoplasms using pancolonoscopic NBI surveillance colonoscopy: a sub-analysis of Navigator Study	6th Annual Meeting of the Asian Organization for Crohn's and Colitis	上海	2018年6月23日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Kenji Watanabe, Masakazu Nishishita, Fumio Shimamoto, Takumi Fukuchi, Motohiro Esaki, Yasuharu Okamoto, Yuji Maehata, Shiro Oka, Shigehiko Fujii, Fumihito Hirai, Toshiyuki Matsui, Kazuki Kakimoto, Toshihiko Okada, Takuya Inoue, Nobuyuki Hida, Ryoichi Nozaki, Toshiharu Sakurai, Hiroshi Kashida, Ken Takeuchi, Naoki Ohmiya, Masayuki Saruta, Shoichi Saito, Yutaka Saito, Shiro Nakamura, Shinji Tanaka, Yasuo Suzuki, Yoichi Ajioka, Hisao Tajiri	Relevant factors and significant endoscopic findings for detecting UC-associated neoplasms using pancolonoscopic NBI surveillance colonoscopy: a sub-analysis of Navigator Study	Digestive Disease Week 2018: ASGE Topic Forum: Updates on Lower GI Bleeding and Colitis Surveillance Techniques	ワシントン DC	2018年6月4日
Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Takako Miyazaki, Yoko Yokoyama, Tetsuya Takagawa, Koji Kamikozuru, Mikio Kawai, Yuko Kita, Toshiyuki Sato, Shiro Nakamura	THE INITIAL TROUGH CONCENTRATION AT 36 HOURS AFTER STARTING TACROLIMUS IS IMPORTANT FOR THE PERSONALIZED MEDICINE STRATEGY IN PATIENTS WITH ULCERATIVE COLITIS	Digestive Disease Week 2018	ワシントン DC	2018年6月4日
Yuko Kita, Ayako Fujimori, Ryoji Koshihara, Koji Fujimoto, Toshiyuki Sato, Mikio Kawai, Koji Kamikozuru, Tetsuya Takagawa, Yoko Yokoyama, Takako Miyazaki, Nobuyuki Hida, Kenji Watanabe, Shiro Nakamura	CLINICAL CHARACTERISTICS AND COMPLICATIONS IN HOSPITALISED ELDERLY PATIENTS WITH ULCERATIVE COLITIS IN A REAL-WORLD SPECIALISED HOSPITAL	Digestive Disease Week 2018	ワシントン DC	2018年6月4日
横山陽子, 渡辺憲治, 長瀬和子, 上小鶴孝二, 小島健太郎, 小柴良司, 藤本晃士, 佐藤寿行, 河合幹夫, 高川哲也, 宮寄孝子, 樋田信幸, 中村志郎	高齢者潰瘍性大腸炎患者に対する Cytapheresis の最適化とチームアプローチ	第15回 日本消化管学会 総会学術集会 コアシンポジウム2	佐賀	2019年2月2日
宮寄孝子, 渡辺憲治, 小島健太郎, 小柴良司, 藤本晃士, 佐藤寿行, 河合幹夫, 上小鶴孝二, 高川哲也, 横山陽子, 樋田信幸, 中村志郎	当科におけるクローン病 (CD) に対する ustekinumab の有用性の検討	第15回 日本消化管学会 総会学術集会 ワークショップ1	佐賀	2019年2月1日
渡辺憲治, 上小鶴孝二, 堀和敏, 佐藤寿行, 小島健太郎, 藤本晃士, 佐々木寛文, 坂東俊宏, 内野基, 樋田信幸, 池内浩基, 中村志郎	サイトメガロウイルス腸炎軽快後に腹痛を認めた1例	第73回日本大腸肛門病学会学術集会 症例検討1 内科 (IBD) -慢性大腸虚血性病変 (IBDの鑑別として) -	東京	2018年11月10日
渡辺憲治, 高川哲也, 角田洋一, 藤森絢子, 小島健太郎, 小柴良司, 藤本晃士, 佐藤寿行, 河合幹夫, 上小鶴孝二, 横山陽子, 宮寄孝子, 樋田信幸, 堀和敏, 池内浩基, 中村志郎	NUDT15 R139C C/T ヘテロ症例におけるチオプリン製剤を用いた潰瘍性大腸炎の治療成績	第73回日本大腸肛門病学会学術集会 ワークショップ1「潰瘍性大腸炎緩解維持療法の現状」	東京	2018年11月9日
上小鶴孝二, 佐藤寿行, 樋田信幸, 渡辺憲治, 中村志郎	IBD 専門施設で経験した Cronkhite-Canada 症候群の3例	第100回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 ワークショップ「知っていて得する内視鏡所見」	大阪	2018年5月26日
八上佳和, 板東具樹, 柳生利彦, 渡辺憲治	当科の経験例に基づく胃腸窩織炎の内視鏡所見と鑑別診断の検討	第100回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 ワークショップ「知っていて得する内視鏡所見」	大阪	2018年5月26日
渡辺憲治, 湯川知洋, 山上博一	クローン病直腸肛門管腫瘍に対する内視鏡的サーベイランスの検討	第95回日本消化器内視鏡学会総会パネルディスカッション-4: 炎症性腸疾患に対する内視鏡診断の役割	東京	2018年5月12日
渡辺憲治, 岡 志郎, 江崎幹宏	潰瘍性大腸炎サーベイランス内視鏡における NBI と色素内視鏡の多施設共同前向きランダム化比較試験: Navigator Study	第95回日本消化器内視鏡学会総会シンポジウム2 下部消化管病変における画像強調内視鏡 (Image Enhanced Endoscopy: IEE) の現況と将来	東京	2018年5月11日
宮寄孝子, 渡辺憲治, 樋田信幸	クローン病インフリキシマブ top-down 治療における臨床課題 の検討	第104回日本消化器病学会総会パネルディスカッション6 炎症性腸疾患に対する抗 TNF- 交代治療薬導入により見えてきた臨床課題	東京	2018年4月21日